

第八十六回帝國議會 衆議院 戰時民事特別法中改正法律案外二件委員會會議錄(速記)第四回

付託議案

戰時民事特別法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第二三號)
會社等臨時措置法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第二四號)
司法官試補及辯護士試補タル資格ノ特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)(第二五號)

昭和二十年二月一日(木曜日)午前十時四十八分開議

- 出席委員左ノ如シ
委員長 金井 正夫君
理事伊藤 清君 理事南雲 正朔君
理事信正 義雄君
江口 繁君 清瀬 一郎君
菊地泰之輔君 佐久間 渡君
仲西 三良君 星島 二郎君
村澤謙二郎君 桃原 茂太君
山田 竹治君 山本 芳治君
八並 武治君
出席政府委員左ノ如シ

- 司法政務次官 中井 一夫君
司法參與官 伯爵德川 宗敬君
司法省民事局長 齋藤 直一君
司法省刑事局長 船津 宏君
司法省刑政局長 正木 亮君
司法省調査官 佐藤 藤佐君
司法書記官 堀内信之助君
司法書記官 辻 湖郎君
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ
司法書記官 高田 正君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
戰時民事特別法中改正法律案(政府

提出、貴族院送付)

會社等臨時措置法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
司法官試補及辯護士試補タル資格ノ特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

○金井委員長 ソレデハ開會致シマス、是カラ伊藤君ニ質疑ヲ許シマス

○伊藤(答)委員 司法官試補及辯護士試補タル資格ノ特例ニ關スル法律案ニ付テ一寸御聽キシタイノデスガ、銓衡ヲ受ケルニ付テ、ドウ云フ人ヲ有資格者ニスルカト云フコトニ付テ一寸御説明願ヒタイ

○辻政府委員 銓衡ヲ受ケマスモノハ、高等試験ノ本試験ヲ受ケ得ル資格ヲ持ツテ居ル人ナラバ誰デモ宜イ、申換ヘマスナラバ、若シモ高等試験ガ施行セラレルト假定致シマスレバ、其ノ本試験ヲ受ケラレル人デアレバ宜イト云フコトニナリマス

○伊藤(答)委員 極メテ抽象的デスケレドモ、モット具體的ニ言ハレルト、從前ノ國家試験ヲ受ケル資格ト同ジコトニナル譯デスカ、アレトハ又別ニ考ヘラレマスカ

○辻政府委員 從前ノ高等試験ノ本試験ヲ受ケラレル人デアレバ誰デモ宜イノデス

○伊藤(答)委員 從前ノト云フバカリデハナク、新タニ例ヘバ裁判所及ビ檢事局ノ書記トシテ五年ナラ五年ヤツテ居ツタ人ハ、此ノ銓衡ヲ受ケル資格ガアルト云フヤウナ、新タニ資格者ヲ加ヘルト云フ御意向ハナイデセウカ

○辻政府委員 只今ノ御質問ノ點ニ付テハ、結論ト致シマシテハ、新タナル資格者ヲ加ヘルト云フ意思ハゴザイマセヌ、ト申シマスノハ、此ノ銓衡制度ト云フモノガ高等試験ニ代ル一ツノ制度デアルト云フコトト、ソレカラ司法官試補及ビ辯護士試補ハ現行法ニ於テハ高等試験ノ本試験ヲ通過シテ居ルト云フコトガ絕對ノ要件ニナツテ居ルノデ銓衡ヲ受ケル資格ノ特例ヲ開クニシテモ、少クトモ本試験ヲ受ケラレル程度ノ人デナケレバナラヌ、其ノ制限ヲモ外シテシマフコトハ行過ギデアルト云フ考ヘ方デ、從來ノ高等試験ヲ受ケラレル資格者以外ニ範圍ヲ擴メルト云フコトハ考ヘナカツタ次第デアリマス、裁判所書記ノ中デモ既ニ豫備試験ヲ通過ツテ居リマス者ガ私ノ想像デハ相當數アリマスガ、是等ノ人ハ既ニ豫備試験ヲ通過ツテ居ルノデ、高等試験ノ本試験ヲ受ケル資格ヲ持ツテ居ルカラ、銓衡ヲ受ケラレルト云フコトニナリマス

○伊藤(答)委員 今回ノ法律案ニ付テノ御説明ハハツキリ了解致シマシタガ、新タニ御質問申上ゲタイノハ此法律ニ、直接デハアリマセヌケレドモ、關聯シテ居リマスカラ御聽キシタイノデアリマス、裁判所ナリ檢事局ナリノ書記、ソレカラ司法警察官デ極ク優秀ナ人ハ、之ヲ判檢事、辯護士ニ登用シテ行クヤウナ制度ヲ設ケラレタナラバ、書記及ビ司法警察官モ非常ナ前途ニ光明ヲ認メテ、同ジ自分ノ職務ニ付テノ研究ニシテモ、今マデヨリ一層廣

ク深ク研究シテ行クト云フコトニナツテ非常ニ宜イデヤナイカト私ハ考ヘテ居ルノデアリマスケレドモ、此ノ點ニ關シテ司法省デハドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居リマスカ御伺ヒシタイト思ヒマス

○辻政府委員 裁判所書記ノ待遇ニ關シテ御同情アル御意見を承ツタ次第デアリマスガ、之ニ付テハ一方其ノ物質上ノ待遇改善ヲ致シマスト共ニ、他方ニ於テ資格上ノ待遇改善ヲナサナケレバナラナイコト當局トシテモ常ニ考ヘテ居ル所デアリマス、物質上ノ待遇改善ニ付テ現在如何ナル程度ニナサレテ居ルカト云フコトハ昨日桃原委員ノ御質疑ニ對シテ御答ヘ致シタ通りデアリマスガ、資格上ノ待遇改善ニ付テハ、現在ハ裁判所書記ノ人事トシテハ、全國ニ百十九人ノ書記長ガ高等官トシテ居ルノデアリマス、又各廳職員優遇令ニ依ツテ責任ノ裁判所書記ガ全國ニ五十九名程居リマス、サウ云フ方法デ書記ノ資格上ノ待遇改善ヲ致シテ居リマスガ、更ニ進ンデ書記ヲ判事、檢事ニ任用スルト云フコトニ付テハ、從前ノ高等試験ヲ通過スレバ、或ハ此ノ度特例ヲ設ケマシタ銓衡ヲ通過スレバ、勿論其ノ資格ヲ得ラレル譯デアリマスノデ、從前ノ高等試験ヲ通過シテ判檢事ニ任用サレテ居ル者モアリマス、今後銓衡ヲ通過シテ、サウ云フ方面ニ人事ヲ開ク人モアルノデアリマス、ソレ以外ニドウ云フ方法ヲ考ヘテ居ルカト申シマス、只今ノ所ハソレ以外ノ方法ハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○伊藤(答)委員 現在我々國民ト致シマス、日常生活ヲナス場合ニ、斯ウ云フコトヲシタラ何カ罰則ニ觸レヤシナイカト甚ダ心配ニナル、殊ニ自分ノコトヲ申シテハ何デスガ、私共ノヤウニ辯護士ヲヤツテ居ルト、斯ウ云フコトヲスレバ罰則ニ觸レハシナイカト、可ナリ聽カレマスガ、正直ヲ申シマス、殊ニ經濟ニ關シテハ果シテ法規ニ觸レルカドウカ分ラナイ、マルデ震網ヲ張ツテアルヤウナ譯デアリマシテ、事件ノ出來タ後カラ辯護ヲスルノハ容易ナノデスガ、法ニ觸レナイ前ニソレヲ鑑定スルコトハ專門家トシテモ非常ニ困ルノデアリマス、私以外ノ方々モ其ノ點デハ困ツテ居リマス、殊ニ經濟ニ關スル罰則規定ハ如何ニ煩瑣複雑ニ調べニクイカト云フコトハ、誰デモ眞面目ニ違法生活ヲ行ク者ニ取ツテハ非常ナ憐ミデアリマス、之ニ付テ司法省デハ斯様ナ煩瑣ナ罰則規定ヲ統一ト云フカ、要スルニ簡單ニ分ルヤウニ整備スル何等カノ御施設ヲナサツテ居ラレマスカ、御伺ヒ致シマス

○中井政府委員 御質問ノ御趣意ニ付テハ洵ニ御同感ニ存ジマス、何分時局ハ急激ニ變化ヲ致シツ、進ンデ參ツタノデアリマシテ、之ニ對應致シマス爲メ各種ノ法令ノ出マスコトハ洵ニ已ムヲ得サル次第デアリマス、其ノ爲ニ御質問ノ如ク法令ガ複雑多岐ニ互ルモノノ出來テ參ツタ次第デアリマシテ、其ノ中ニハ難解ノモノモ出來テ參ツタト云フコトハ是レ亦洵ニ已ムヲ得ザルコトト存ジマス、併シナガラ國民ニ對シテ

法令ヲ能ク理解セシメルト云フコトハ、國民ヲシテ法ヲ遵守セシムル基礎モアリマスカラ、出來ル限リ司法省トシテハ色々場合ニ法ノ徹底ヲ期シテ居ル次第デアリマスガ、固ヨリ其ノ徹底セザルモノモアルデアラウト云フコトハ洵ニ遺憾ニ存スル所デアリマス、隨ヒマシテ司法省トシテハ其ノ取扱ヒマス事件ノ民事、刑事其ノ他ノ場合ニ於テ、法ガ複雑多岐ニ互リ難解デアルト云フヤウナモノヲ發見致シマシタ場合ニ於テハ、其ノ關係本省又地方廳ニ通知ヲ致シマシテ、是ガ對處方ニ付テソレノ注意ヲ促シテ居ルト云フ事實サヘアルノデアリマス、政府ニ於キマシテモ此ノ度此ノ問題ニ付テ徹底シタル解決ヲ致シマス爲ニ、内閣ニ統制法令ノ調査ニ關スル委員會ヲ作ルコトニナツタノデアリマス、此ノ委員會ガ發、開會ヲサレ、調査ニ乘出スト云フコトニナリマスルト、只今ノ御趣旨ノ如キ問題ニ付テ多大ノ貢獻ノ效果ヲ擧ゲ得ルモノト存ジテ居ルノデアリマス、司法部ト致シマシテハ更ニ一層ノ努力ヲ盡シテ參リタイト思ツテ居リマス

○伊藤(清)委員 只今政府委員ノ御話デ、何カ今問題トナツテ居ルコトニ付テノ解決ヲ圖ル爲ノ機關ヲ政府トシテ設ケラレルサウデアリマス、ソレハ結構ナコトデアリマスガ、其ノ委員會ヘ司法省ト致シテハ、私ノ希望デハ、澤山ノ判事ヲ推薦シテ入レテ戴キタイト思ヒマス、ト云フノハ、私ナドモ法律ヲ扱ツテ居リマシテ、經濟法規、經濟罰則規定ナドニハドウモ前後脈絡通ゼズニ、全體カラ見テドウモ解釋シテ宜イカ分ラヌト云フヤウナモノガ可ナリアル、是ハ恐ラク農商省ナリ或ハ其ノ外ノ各省ノ人々ガ立案サレテ、専門ノ外

法律的ノ知識ガナイ爲ニ、能ク考ヘテ見ナケレバ分ラナイヤウナモノデモ急場ニ間ニ合ハセル爲ニ作ルト云フコトニナルノデヤナイカト思フ、ソレデ私ハ法律ヲ解釋適用スル仕事ヲ長クヤツテ居ラレル判事ノ方ニ、サウ云フ委員ニズンノ出テ貰ツタラ、後デ解釋適用ノ時ニ意味ガ分ラナイト云フヤウナモノガ比較的少クナリハセヌカト云フコトト、又斯ウ云フコトモ考ヘラレルノデス、ドウモ判事ノ方ハ、サウ申シテハナンデスケレドモ、總テ記録ヲ通ジテ社會人生ヲ見ルト云フヤウナ難ガアリマシテ、ドウモ生キタ社會事情ト云フコトニハ比較的暗イヤウニ思フ、デスカラスウ云フ場合ニサウ云フ委員ニデモ入レテ、サウシテ實社會ノ實情ニモ通曉シ得ル機會ヲ優秀ノ判事ノ人ニ擲ンデ戴クト云フコトデアレバ、日本ノ判事ノ常識ト言ヒマスカ、サウ云フコトガ非常ニ進ンデ、サウシテ司法部ニ對スル國民ノ信用ト云フモノガ將來益、高マツテ行クノデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘルノデ、遠大ナ司法部ヲ考ヘル意味カラ、ズンノ判事ヲ推薦シテ其ノ委員ノ中ニ入レテ行クト云フヤウナコトヲ實施シテ戴キタイト思ヒマスケレドモ、サウ云フコトニ付テハドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレマスカ

○中井政府委員 御答ヘテ致シマス、此ノ調査會ノ委員ニ付キマシテハ目下内閣ニ於テ銜中ナノデアリマス、固ヨリ官廳側カラ出ルノモ多數ゴザイマスガ、民間、殊ニ貴衆兩院議員ノ中カラモ選ビ出サレルモノト存ジテ居リマス、御趣旨ノ判檢事ノ委員トシテノ任命ト云フコトニ付キマシテハ、洵ニ御尤モト存ズルノデアリマシテ、判檢事ノ法律運用上ノ知識ニ付キマシテハ、内閣ニ於キマシテモ、右ノ調査會ノ調査ノ上ニ十分役立タシメタイト云フ希望ハ明カニ持ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ何等カノ形ニ於テ判檢事ノ蘊蓄及ビ其ノ經驗ガ此ノ委員會ノ上ニ現ハレテ參ルベキコトヲ信ジテ居ル次第デアリマス

○伊藤(清)委員 獨リ今申サレマシタ委員會ハカリデナク、例ヘバ他ノ省デ省令ヲ立案サレルト云フヤウナ所ニモ、出來ルナラバ判檢事ヲ、囑託ノ形デモ何デモ宜イカラ任命シテ、判事、檢事ニ實際ノ知識ヲ注ギ込メテ行ク、一面カラ言ヘバ社會的ノ知識ヲ判檢事ニモ、犯罪ヲ通ジテ吸出出來ルヤウナ、一種ノ交流ト申シマスカ、サウ云フ場面ヲ作ルヤウナ方針ヲ立テテヤツテ戴キタイト思ヒマスケレドモ、其ノ點ニ付テハドウ云フ風ニ御考ヘデセウカ

○中井政府委員 御趣旨ハ御同感デゴザイマス、其ノ御趣旨ニ基キテ出來ルダケ努力致シタイト思ヒマス

○伊藤(清)委員 近頃犯罪ノ搜索、取調ニ當ル警察官ガ亂暴ニナリ、拷問ヲ盛ニスルト云フ噂ガアル、所ガ中ニハ拷問シテ犯罪ヲ自白セシメルドコロデヤナクテ、責メ殺シテシマフト云フヤウナ噂デアアルノデスケレドモ、被疑者ヲ責メ殺シタト云フヤウナ事案ガ事實アルノデセウカ

○高田說明員 ハツキリ御尋ネノヤウナ事案トシテハナイト思ヒマス、唯御存ジノヤウニ一ツ問題ニナツタノガアリマシテ、ソレハ今上告中デゴザイマス、一審ハ無罪ニナリマシタガ、檢事ノ方カラ事案ヲ明白ニスル爲ニ上告ヲ致シマシテ、大審院ニ今繫屬中デゴ

○伊藤(清)委員 又斯ウ云フ噂モアル、警察官ガ取調ニ關シテ請託ヲ受ケ、收賄ヲシテ居ル者ガアルト云フ噂ガアルノデスガ、サウ云フ事實ハゴザイマスカ

○高田說明員 遺憾ナガラサウ云フ警察官ノ收賄事件ハ相當數アルヤウデゴザイマス

○伊藤(清)委員 サウシマス、時局柄人ノ少イ爲カ、警察官ノ素質ガ低下シテ居ルト云フ世間ノ噂ハ司法省トシテ認メザルヲ得ナイノデセウカ

○中井政府委員 警察官ノ素質ノ低下ハ、只今御答ヘ申シマシタヤウナ遺憾ニ之ヲ申述ベルコトハ妥當デハナイト信ジテ居ルノデアリマス、併シナガラ全體トシテ極メテ誠實ニ盡シテ居ル警察官ノ中ニ、偶、不心得者ガ出テ參リツツアリマスルト云フコトハ洵ニ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ、司法部トシテハ官紀ノ肅正ノ上カラ見テ斷乎タル處置ヲ執ツテ、一罰百戒ノ趣旨ヲ徹底セシメタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○伊藤(清)委員 警察官ノ素質ノ低下ヲ憂ヘラレルノハ、今政府委員ノ言ハレタヤウニ、罰ニ依ツテ改善スルト云フ方法モアルデセウケレドモ、他面アイニ私ハ警察官ノ待遇ヲ好クシテ行クト云フコトモ必要ダラウ、寧ロ其ノ方ガ一層必要デハナイカト思フノデスケレドモ、併シ此ノ警察官ノ待遇ト云フコトハ、司法部ノ管轄デハナイノデセウケ、司法部側トシテ出來ルダケノ優遇ノ方法ト云フコトヲ考ヘテ戴キタイト思ヒマスケレドモ、其ノ點ハドウデセウカ

○中井政府委員 御尋ネノ通り此ノ問題ハ内務省ニ屬スル問題デアリマス、司法部デハゴザイマセヌ

○伊藤(清)委員 ソコデ私ハ司法部トシテ出來ルノハ、人物ノ上デモ智能ノ上デモ極ク優秀ナ者ハ、例ヘバ檢事ニ採リ上ゲルト云フヤウナ特例ヲ設ケルコトガ必要デヤナイカト云フコトヲ前カラ考ヘテ居ツテ、先程モ御質問申上ゲタ次第デアリマスガ、兎ニ角司法部トシテモ自分等ノ出來ル所ハ、罰ヲ加ヘルコトニ依ツテヤルト云フバカリデハナク、モツト引上ゲテヤツテ、氣持モ明ルクシテヤルト云フ風ニ警察官ヲ指導シ、改善シテ行クト云フコトニ一層ノ御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス、是ハ希望デアリマス

○中井政府委員 誤ツテ罪ヲ犯シマシタ警察官ニ付キマシテハ、其ノ許スベカラザル者ニ對シテハ一罰百戒ノ意味ヲ斷乎タル處置ヲ執ラザルヲ得マセヌコトハ洵ニ已ムヲ得ザルコトデアリマスガ、警察官ガ其ノ職責ヲ完全ニ盡シテ參ルヤウニト云フ施策ニ付キマシテハ、固ヨリ罰ダケヲ以テ其ノ目的ヲ達スルコトノ出來ナイコトハ明カナノデアリマス、寧ロソレヨリモ警察官ニ對スル平素ノ訓練、ソレニ依リマシテ警察精神ニ徹底セシムルヤウニ之ヲ指導致シマスルコトガ最モ必要ナコトデアルト存ズルノデアリマス、此ノ點ニ付テハ其ノ所管省デアリマス内務省ニ於テ固ヨリ常ニ努力ヲ拂ヒツ、アル所デアリマスケレドモ、司法部ト致シマシテモ、司法警察官等其ノ監督下ニアリマスル部面モ多クアリマスカラ、其ノ點ニ付キマシテハ事アル毎ニ是ガ目的達成ノ爲ニ努力ヲ重ネテ居ル次第デアリマス、將來トモ一層其ノ努力ヲ續

ケテ参リタイト存ジテ居リマス

○伊藤(清)委員 昨日來勾留ヲ以テ上訴阻止ノ具ニ供スルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテ委員ト政府委員トノ間ニ問答ガアツタノデアリマスガ、抽象的ノコトデアリマスハツキリシマセヌ

ガ、具體的ニ斯ウ云フ場合ニハ果シテ之ヲ上訴阻止ト見ルベキカドウカト云フコトニ付テ當局ノ御考ヘテ聽イテ置キタイト思ヒマス、ソレハ一審ノ取調ガ濟ンデ、判決ノ言渡シニナル前ニ保釋ノ申請ヲスル、サウスルト、判事ノ方デハ許サナイ、是非許シテ貰ヒタイ、許サナイ、結局ソレデハ上訴シマセヌカラ許シテ貰ヒタイト云フコトヲ辯護人ナリ本人ノ方カラ言ツテ行クト保釋ガ許サレル、サウ云フ時ノ保釋ノ許シ方、勾留ノ仕方ト云フモノハ、勾留ト云フコトヲ以テ上訴權ノ阻止ノ具ニ供スルノダト云フヤウニ辯護人ヤ一般ノ人ハ解釋シテ居ルノデアリマスケレドモ、司法省ハドウ云フ風ニ解釋シテ居ラレマスカ、御聽キシタイト思ヒマス

○高田説明員 今ノ設例サレタヤウナ場合、即チサウ云フ段階デ保釋ノ申請ニ辯護士ガ參ラレテ、裁判所ガ許可ヲスルコトハ出來ナイ、其ノ直後ニ控訴ハ致シマセヌカラ保釋シテ下サイ、ソレヂヤア許サウ、斯ウ云フ問答ガアツタトスルト云フト、常識的ニ考ヘマシテモ、其ノ保釋ノ許否ガ上訴ヲサセルコトヲ希望シナイ爲ニヤツテ居ルヤウナ風ニ考ヘマシテモ是ハ已ムヲ得ナイダラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘマス

○伊藤(清)委員 サウ云フ事案ガ實際ハ田舎ニモアリマスルシ、東京ニモ多イノデゴザイマス、殊ニ甚ダシイノハ、裁判所ノ方カラサウ云フ條件付ノ

申請書ヲ書面ニ書イテ出サセテ、其ノ上デ保釋ヲスルト云フヤウナ案件モアルト聞イテ居ル、私ハ自分ハソノナコトハシマセヌケレドモ、事實サウ云フコトヲスル、是ハ辯護士モ不見識デアリマスシ、裁判所ノ方モサウ云フコトヲナサル、サウ云フ事案ガ頻々トアリマス、殊ニ此ノ間ハ斯ウ云フ事案ガゴザイマシタ、ソレハ被告人ガ一審ノ判決ヲ受ケテドウカシテ保釋ヲ許シテ貰ヒタイ、併シ保釋ガ許サレナイ、ソコデ辯護人ノ方ニ、保釋ニナラナケレバ勾留ノ執行停止ヲ假令十日間デモ二週間デモシテ貰ヒタイト云フテモ、ソレモ中々容レラレナイ、何トカシテ許シテ貰ヒタイト云フコトヲ言ツタ、辯護士モ熱心ニ又判事ノ方ヘソレヲ頼ンダ、サウシタラ判事ノ方デハ上訴ヲシナイト云フナラバ、若シクハ此ノ上訴ヲ取下ゲルト云フナラバ執行停止ヲ許シテ貰ヒ、ソレヲ書面ニ書ケト云フコトデ、其ノ辯護士ハ民事バカリヤツテ居ル人デ、刑事ノコトハ餘リ心得ナイ人デアツタノデ、獨斷デサウ云フ書面ヲ一札判事ノ所ヘ差入レタ所ガ、判事ハソレナラバト許シテ貰ヒ、執行停止ニナリ勾留ガ許サレテ出テ來テカラ被告人ガ其ノコトヲ聞イテ、被告人ハソレハ違フ、自分ハ大イニ此ノ事件ハ能ク調べテ戴カウト思ツテ居ルノデアアルカラ、上訴權ハ拋棄シナイノデアアルト云フコトデ、他ノ辯護人ヲ頼ンダ、他ノ辯護人ガ行ツテ判事ニ其ノ話ヲシタ所ガ、其ノ判事ハ、德義ニ背クデハナイカト云フテ、其ノ辯護人ガ叱ラレタ、何デ德義ニ背クカ、デモ前ノ辯護人ガサウ言ツタナラバ後ノ辯護人モソレヲ繼承シテ行クノガ當然デハナイカ、サウシナイデ、今度ハ上訴スルノダ、今

度ハ上訴審ノ審級ノ裁判ヲ受ケルノダト云フコトハ德義ニ背クデハナイカト云フ、辯護士ノ方デハ、ソレデハ却テ上訴ヲサセナイ爲ニ勾留ヲ利用スルノデ宜クナイデハナイカト云フノデ話ガ旨ク合ハナイ、兎ニ角ニ審ノ辯護人トシテハ、早ク上訴審ノ方ニ記録ヲ送ツテ貰ヒタイト云フコトヲ頼ンダ、送ラナイトハ言ヒマセヌ、併シ事實上ニ於テ一箇月經ツテモ二箇月經ツテモ送ラナイ、ソレデ其ノ辯護士ノ方デハ、サウスルト特ニ是ハ上訴權阻止ノ疑ヒヲ受ケルコトニナルカラ、司法部ハ信用ノ爲ニ特ニ早ク送ツテ貰ヒタイト云フコトヲ再三話シテ行キマシテモ送ラナイ、到頭ソレデ根氣負ケテマシテ被告人ノ方デ上訴ヲ取下ゲマシタ、斯ウ云フ場合ニ世間ノ人々カラ考ヘテ見マスト、全ク是ハ勾留ト云フモノヲ上訴權阻止ノ爲ニ使ツテ居ルト云フコトニシカ見エナイ、コンナ風ナ事案ガ澤山出テ來ルト云フコトハ、正シイ判決ヲ受ケタイト云フ人間ノ本當ノ氣持ヲ疎躡シテシマフコトニナル、是デハ司法部ニ對スル國民ノ信頼ト云フモノハ遺憾ナガラ傷ツケラレルコトニナルノデ、ドウカ司法當局ト致シマシテハ、斯ウ云フ種類ノ勾留保釋ト云フモノニ對スル裁判所ノ取扱ト云フモノハ宜クナイカラ、止メルヤウニシロト云フコトヲハツキリト訓示ヲシテ貰ヒタイト思フ、此ノ點ニ付テノ政府ノ御考ヘテ伺ヒマス

○中井政府委員 只今ノ御示シノ事案ニ付キマシテハ具體的ニ承ルコトガ出來マセヌノデ具體的ナル事實ニ付テ意見ヲ申上ゲルコトハ出來ヌノデアリマス、併シナガラ抽象的ナル一般ノ問題ト致シマシテ、勾留保釋ヲ以テ上訴ト

ノ取換ヘツコラスルト云フヤウナ問題ガ若シアリト致シマスレバ、裁判ノ威信ノ爲ニモ洵ニ遺憾千萬デゴザイマス、斯様ナコトノナイヤウニ致シマスルコトハ、固ヨリ我等ノ重大ナル職責ト考ヘテ居リマス、將來左様ナコトノアリマセヌヤウニ萬全ノ方策ヲ講ジテ參リタイト思ヒマス

ソレカラ江口委員ニ一寸申上ゲテ置キマスガ、御要求ニナリマシタ資料ハ本日全部取纏メテ委員會マデ差出シマシタ、唯其ノ要求事項ノ中半島ノ朝鮮内ニ於ケル犯罪ノ状態ニ付キマシテハ、内務省ノ所管ニ係ルノデアリマス、隨ヒマシテ其ノ點ニ付キマシテハ内務省ノ方ニ御要求ノ御趣旨ヲ移牒致シマシテ、内務省ニ於テ取調ベノ上速カニ資料ヲ提出致シヤウニ手續ヲ致シテ置キマシタカラ、其ノ點何卒御諒承願ヒタイト思ヒマス

○金壽委員 信正君
○信正委員 ソレデハ私ハ民事ニ關係シマスル小サイ問題ダケヲ此ノ際ニ、三御尋ね致シテ見タイト思ヒマス、政府ノ方デハ戦時下訴訟ノ簡素化ヲ圖ルト云フコトニ付テハ大イニ努力セラレルヤウデアリマス、是ハ洵ニ結構デゴザイマスガ、此ノ戦時下ニ於キマシテハ獨リ訴訟ノ簡素化ヲ圖ルト云フコトノミナラズ、他面ニ於テ民間ノ紛議ヲ速カニ解決スルト云フコトヲモ留意シナケレバナラヌ、斯様ニ存ズルノデアリマス、今日ハ既ニ訴訟ナリ或ハ調停トナツタモノニ付テ簡素化ヲ圖ルコトニ大變努力ヲシテ居ラレテ、色々ナ方策ヲ立テテ居ラレルノデアリマスガ、民間ノ紛議ヲ速カニ解決スル方法ニ付キマシテハ殆ド御考ヘニナツテ居ラレマセヌ、固ヨリ民事ノ訴訟ニ致シ

テモ、調停ノ事件ニ致シマシテモ、總テ當事者カラ訴ヘノ提起ガアリ或ハ調停ノ申立ガアツテ、初メテ裁判所ハソレニ關與スルコトガ出來ルノデハゴザイマスルガ、此ノ點ニ付キマシテ何カ御考ヘニナル所ガアリマスカ、如何カト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス、殊ニ考慮ヲ要シマスルノハ、現實ニ紛議ガ生ジテ居リマシテ、家族ノ者ト致シマシテハ、何トカシテ至急ニ解決致シタイト云フノデ非常ニ焦慮ヲ致シテ居ル、所ガ御承知ノヤウニ、其ノ事件ノ當事者トナルベキ本人ガ出征ヲシテ居ル、或ハ軍屬トシテ外地ニ行ツテ居ルト云フヤウナ場合ガ非常ニ多イノデアリマス、言フマデモナク今日ハ出征者ハ非常ニ多イ、軍屬トシテ行ク者モ非常ニ多イ、随分ト多數ノ人が出向イテ居ラレルノデアリマス、ソレ等ノ人が其ノ留守中ニ於テ速カニ解決シナケレバナラナイ法律問題ガ起ツテ來マシテモ、本人ガ居ナイカラシテ訴ヘノ提起ヲスルコトモ出來ナケレバ、調停ノ申立ヲスルコトモ出來ナイ、又相手方ノ場合モ同ジコトデアリマス、被告トナルベキ人が戦地ニ行ツテ居ル、調停ノ相手方トナルベキ人が戦地ニ行ツテ居ル、デスカラシテコトヲ方カラドウシヨウトシテモスルコトガ出來ナイ、是ハ遺家族ヲ保護スル所以デハナイノデアリマス、何トカ此ノ點ニ付テハ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、此ノ紛議ノ中ニ色々ナ法律問題ガゴザイマセウガ、凡ソ分り切ツタ簡單ナ問題デアリマスルナラバ、私ノ思フノニハ、裁判所ノ許可ヲ受ケテ、出征者ノ家族タル配偶者、或ハ父母、戸主、其ノ他ノ家族ノ者ガ裁判所ノ許可ヲ受ケテ訴訟ヲ提起シ得ル、又ハ訴訟ヲ受ケ

得ルト云フヤウナ方法ヲ講ゼラレテハドウカ、斯様ニ思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ何等カ御考ヘガゴザイマセウカ、如何デゴザイマスカ、御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○齋藤(直)政府委員 只今ノ御尋ネノ御趣旨ハ、民事紛争ノ當事者ガ出征等ノ爲メ内地ニ居ラナイ、隨テ訴訟、調停等ノ直接ノ當事者トナツテ、其ノ紛争ノ解決ニ付キ國家ノ保護ヲ求ムルコトガ出來ナイヤウナ場合ニ、是等紛争ノ解決ニ付テ何等カ考慮スル所ハナイカト云フ御趣旨ノヤウニ承リマシタノデゴザイマスカ、民事上ノ權利義務關係ノ紛争ニ付キマシテハ、今日ノ實體法ノ關係上、ドウシテモ其ノ權利義務ノ當事者デナケレバ之ヲスルコトノ出來ナイ筈前ニナツテ居リマス、單ニ手續法上ノ問題デ、戰時下簡素強力ナ紛争解決ノ處置トシテ考ヘラレ得ベキコトガゴザイマスカ、尙ホ十分ニ考慮致シマスケレドモ、只今申上ゲマスカヤウナ實體法上ノ上カラ、只今申上ゲマスカヤウナ問題ニ觸レマスコトニ付キマシテハ、只今ノ所適當ナ措置ノ考ヘラレナイノヲ甚ダ遺憾ト致シマス、併シ尙ホ十分御趣旨ノ所ハ研究シテ見タイト考ヘテ居リマス

○信正委員 是ハ特ニ御考ヘ願ヒタイト思ヒマス、實體法ノ關係モゴザイマセウガ、併シ遺族ハ其ノ出征者ナドノ總括ノ委任ヲ受ケテ居ルノダト云フヤウナ考ヘ方ヲ以テ見テモ宜イノデハナイカ、何カコ、ニ方法ヲ講ジ得ラレルト思ヒマス、今マデノ戰爭デアリマスルナラバ、或ハ文書ニ依ツテ委任狀ヲ徴シテ、サウシテ代理人名義デ出訴スルト云フヤウナコトモ出來マセウ、ケレドモ是カラ後ニハ、或ハ當人

ノ居ル所ト遺族ノ間ニ文書ノ往復モ至難ナ事態ニ陥ラナイトモ限ラヌノデアリマス、サウシマスカレバ出征シテ居リマスルガ故ニ、自分ノ家族ノ方デハ非常ニ法律上ノ利益ヲ辜ク事態ニ瀕シテ居ツテモ如何トモスルコトガ出來ナイ、甚ダシイノニナリマスルト、コ、三年モ以前カラ分リ切ツタ出征者ノ小作米ヲ三箇年間モ拂ハナイ、本人ガ居ナイカラドウモ手續スルコトガ出來ナイ、傍ノ方カラモ色々ト同情シテ居リマス、此ノ儘何時マデモ放任シテ置ケルモノデハナイト信ジマス、何等カ一ツ至急ニ是ハ具體化サセテ戴キタイモノダト存ジマス

○齋藤(直)政府委員 尙ホ先程申上ゲマシタコトヲ只今ノ重ネテノ御尋ネニ對シマシテ補足シテ申上ゲタイト存ジマス、只今設例ノヤウナ場合ノ中ニハ、實體法タル民法ノ上ニ於キマシテ、事務管理トシテ爲シ得ル事柄モアルカト考ヘマス、左様ナ場合ニハ事務管理者トシテ自ら訴訟ナリ調停ノ當事者トナツテ、國家ニ其ノ紛争解決ノ授權保護ヲ求ムル方法モアルノデゴザイマス、又事務ノ委任ガアリマスヤウナ場合ニハ、受任者トシテヤハリ自己ノ名前ニ於テ訴訟調停ノ當事者トナツテ、權利ノ救済ヲ求メルト云フ方法モアルト存ジマス、尙ホ政府ニ於キマシテモ戰時下民事上ノ紛争ガ多クナリ、或ハ其ノ紛争ガ長引クコトハ洵ニ好マシカラヌコトデゴザイマス、成ベク早ク其ノ解決ガ與ヘラレ

ル調停ノ方法ニ依ルノガ宜イト云フヤウナ事柄ヲ一般國民ニ周知サセ、成ベク斯ウ云フ方法ニ依ツテ貫ヒタイト云フヤウナ調停制度ノ普及宣傳ニ關ス

ル事柄ハ、大東亞戰爭後モ特ニ努力シテ居リマス積リデアリマスカラ、只今ノヤウナ細カイ點ニ付テマデ斯ウ云フ解決方法ガアルト云フコトノ注意ヲ民間ニ惹イテ貰フヤウナ方法ハ十分ニ講ジテ參リタイト思ツテ居リマス

○信正委員 ソレニ關聯シマシテ、今日ハ御承知ノヤウニ滿二十歳以下ノ者ハ未成年者トシテ法律行爲無能力者ト云フコトニナツテ居リマスガ、實際ハ今日ノ青年ハモウ十八、九ニモナリマスレバ、事實上法律行爲能力ヲ十分備ヘテ居ルト思ヒマス、軍方面ニ於キマシテモ適當ガ引下ゲラレテ居リマスルヤウナ場合モアリマスノデ、十分思慮分別ヲ備ヘテ居ル、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマスルガ、ソレ等ハ只今ノ所デハ無能力者ニ扱ハレテ居ルモノデアリマスカラ、一々法定代理人ノ許可ヲ受ケナケレバナラナイノミナラズ、極メテ複雑ナ親族會ノ同意マデモ得ナケレバ何事モナシ得ナイト云フヤウナ非常ニ窮屈ナコトニナツテ居ルノデアリマス、併シ此ノ問題ハ勿論凡ユアル方面ニ影響致シマスル重要ナ問題デアリマスカラ、遽カニドウト云フ風ナコトハ考ヘナイカモ知レマセヌケレドモ、私ハ成年能力ヲモウ少シ引下ゲラレテモ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ思フノデゴザイマスルガ、若シ斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテ、政府ノ方デ何カ御考ヘニナツテ居ラレルコトガアリマスレバ承リタイト存ジマス

○齋藤(直)政府委員 民法ノ改正ニ關聯スル問題ニナリマスカ、民法ノ親族編、相續編ニ付キマシテハ、大正八年以來法制審議會ニ於キマシテ、其ノ改正要綱ガ定メラレ、昭和三年以來司法

省ニ於キマシテ、其ノ要綱ニ基ク條文ノ起草ニ着手シテ居リマシテ、既ニ或ル程度ノ成案モ得、ソレヲ數回繰返シテ審議シツ、アツタノデアリマスガ、何分我ガ國民生活ノ身分ノ基礎ニナリマス極メテ重要ナ法律デアリマスノデ、時ガ多少長ク掛リマシテモ慎重ニ是ガ審議ナサレナケレバナリマセヌ關係上、マダ完成ニ至ツテ居リマセヌ中ニ、御承知ノ通りノ戰局、國內ノ情勢ト相成リマシテ、昨年六月以降當時ノ内閣ノ方針ニ從ヒマシテ、此ノ委員會ガ暫ク停止シテ居ル狀態ニアリマスガ、只今御指摘ノ能力ノ問題モ總テノ方面ニ影響ガアル根本的ノ問題ニナリマスノデ、此ノ委員會ガ再ビ情勢ニ依リマシテ事業ヲ續ケラレル狀態ニ相成リマシマデ、身分關係ノ親族法、相續法ノ改正等ト一緒ニ關聯シテ考慮セラ

ルベキ問題ダト考ヘテ居リマスノデ、只今此ノ戰時下直チニ丁年ノ年齢ヲ變更スルト云フ考ヘハ持ツテハ居リマセヌ、先程御指摘ノ事柄ノ中デモ、民法ハ法定代理人ガ目的ヲ定メテ處分ヲ許シマシタ財産ニ付キマシテハ、目的ノ範圍内デ其ノ都度法定代理人ノ許可ナク處分ガ出來マスカ、又廣ク目的ヲ定メズニ處分ヲ許シマシタ財産ニ付キマシテモ同様其ノ都度ノ法定代理人ノ許可モ要シナイコトニナツテ居リマス

シ、又法定代理人ノ許可ナルモノハ、今日ノ解釋ニ於キマシテモ相當包括的ナ許可ヲ認メテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、或ル程度戰時下ニ於ケル現行法ノ特ニ時勢ニ即應シタ緩イ解釋ニ依ツテモ賄ヒ得ルカト考ヘテ居リマス

○信正委員 是ハ遽カニ出征ナド致シマスル直前ニ、急速ニ其ノコトヲ片付ケヨウトスル時ニ非常ニ支障ヲ來シテ

居リマスカラ、左様ナコトヲ御尋ネシタヤウナ次第デアリマス

次ニ是モ小サイ問題デゴザイマスカ、現在ノ各種ノ調停法デハ調停委員ノ數ガ二名以上ト云フコトニナツテ居ツタト心得テ居リマス、ソレニ付キマシテ不便ナ所ヲ今度色々ト御改正ニナル心組ノヤウデアリマスガ、是ハ事實上必ズ二人以上ト云フコトヲ必要トスルノデゴザイマセウカ、私ハ一人デモ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、ドウデアリマスカ、又殆ド調停ノ成立スル見込ガ十分ニ立ツテ居リマスルヤウナモノニ對シマシテハ、必ズシモ調停委員ト云フモノヲ御丁寧ニ呼バナクテモ何ノ弊害モナイノデハナイカ、ソレヲ忙シイ時代ニ委員ノ人ヲ驅リ立テテ、二人以上ノ者ヲ揃ヘテ必ズヤラナケレバナラヌト云フコトハドウカト考ヘラレルトデアリマス、今度ハ改正案モ出テ居リマスガ、ソレニ關聯致シマシテ此ノ點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○齋藤(直)政府委員 今日各種ノ調停法ニ於キマシテ、調停委員會ヲ開キマシ場合ニハ判事タル調停主任ガ一人ト、民間ノ調停委員二人以上デ組織シナケレバナラヌコトニ相成ツテ居リマスノハ、調停ノ構成ノ擔保ノ保證ト云フ上カラ見テ必要ナコトト考ヘテ居リマスノデ、ヤハリ戰時中ニ於キマシテモ調停委員二人ト云フ點ハ存置スル必要ガアルト考ヘテ居リマス、尙ホモウ調停成立ノ見込十分デアツテ、聽調停委員ニ出テ貰ツテ調停委員會ヲ開キテ、相當時ヲ掛ケテ事情ヲ聽取シタリ話合ヲスル必要ノナイト云フヤウナ事柄ハ、各種ノ調停手續ニ於キマシテ、調停委員會ニ依ラズ裁判所ダケヤル

○信正委員 是ハ遽カニ出征ナド致シマスル直前ニ、急速ニ其ノコトヲ片付ケヨウトスル時ニ非常ニ支障ヲ來シテ

居リマスカラ、左様ナコトヲ御尋ネシタヤウナ次第デアリマス

次ニ是モ小サイ問題デゴザイマスカ、現在ノ各種ノ調停法デハ調停委員ノ數ガ二名以上ト云フコトニナツテ居ツタト心得テ居リマス、ソレニ付キマシテ不便ナ所ヲ今度色々ト御改正ニナル心組ノヤウデアリマスガ、是ハ事實上必ズ二人以上ト云フコトヲ必要トスルノデゴザイマセウカ、私ハ一人デモ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、ドウデアリマスカ、又殆ド調停ノ成立スル見込ガ十分ニ立ツテ居リマスルヤウナモノニ對シマシテハ、必ズシモ調停委員ト云フモノヲ御丁寧ニ呼バナクテモ何ノ弊害モナイノデハナイカ、ソレヲ忙シイ時代ニ委員ノ人ヲ驅リ立テテ、二人以上ノ者ヲ揃ヘテ必ズヤラナケレバナラヌト云フコトハドウカト考ヘラレルトデアリマス、今度ハ改正案モ出テ居リマスガ、ソレニ關聯致シマシテ此ノ點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○齋藤(直)政府委員 今日各種ノ調停法ニ於キマシテ、調停委員會ヲ開キマシ場合ニハ判事タル調停主任ガ一人ト、民間ノ調停委員二人以上デ組織シナケレバナラヌコトニ相成ツテ居リマスノハ、調停ノ構成ノ擔保ノ保證ト云フ上カラ見テ必要ナコトト考ヘテ居リマスノデ、ヤハリ戰時中ニ於キマシテモ調停委員二人ト云フ點ハ存置スル必要ガアルト考ヘテ居リマス、尙ホモウ調停成立ノ見込十分デアツテ、聽調停委員ニ出テ貰ツテ調停委員會ヲ開キテ、相當時ヲ掛ケテ事情ヲ聽取シタリ話合ヲスル必要ノナイト云フヤウナ事柄ハ、各種ノ調停手續ニ於キマシテ、調停委員會ニ依ラズ裁判所ダケヤル

○信正委員 是ハ遽カニ出征ナド致シマスル直前ニ、急速ニ其ノコトヲ片付ケヨウトスル時ニ非常ニ支障ヲ來シテ

居リマスカラ、左様ナコトヲ御尋ネシタヤウナ次第デアリマス

次ニ是モ小サイ問題デゴザイマスカ、現在ノ各種ノ調停法デハ調停委員ノ數ガ二名以上ト云フコトニナツテ居ツタト心得テ居リマス、ソレニ付キマシテ不便ナ所ヲ今度色々ト御改正ニナル心組ノヤウデアリマスガ、是ハ事實上必ズ二人以上ト云フコトヲ必要トスルノデゴザイマセウカ、私ハ一人デモ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、ドウデアリマスカ、又殆ド調停ノ成立スル見込ガ十分ニ立ツテ居リマスルヤウナモノニ對シマシテハ、必ズシモ調停委員ト云フモノヲ御丁寧ニ呼バナクテモ何ノ弊害モナイノデハナイカ、ソレヲ忙シイ時代ニ委員ノ人ヲ驅リ立テテ、二人以上ノ者ヲ揃ヘテ必ズヤラナケレバナラヌト云フコトハドウカト考ヘラレルトデアリマス、今度ハ改正案モ出テ居リマスガ、ソレニ關聯致シマシテ此ノ點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

調停手續モアルノデアリマシテ、又實際全國ノ統計ヲ取ツテ見マシテモ、調停委員會ヲ開カナイデ、裁判所ダケノ調停ト云フモノモヤツテ居ルヤウデアリマスカラ、御指摘ノヤウナ場合ニハ、各地ノ裁判所ニ於キマシテモ、調停委員會ヲ開イテ調停委員二人以上ヲ呼出シテヤラズニ、裁判所ダケノ調停ト云フコトモ相當ヤツテ居ルヤウニ認メテ居リマス。

○信正委員 ソレハ調停法ニ根據ガアルノデアリマスカ

○齋藤(直)政府委員 小作調停法ニ於キマシテハ、調停ノ申出ヲ受理シタ場合ハ、必ず調停委員會ヲ開クコトヲ要シマスガ、此ノ場合モ尙ホ爭議ノ實情ニ

顧ミテ之ヲ開カズシテ調停ヲナスコトガ出來ルトアリマシテ、其ノ他ノ調停ニ付キマシテハ、總テ條文上調停委員會ヲ開ク場合ト、裁判所ダケデアル場合ト、雙方アルコトヲ前提トシテ規定ガ出來テ居ルノデアリマス、詰リ法律上ノ明確ニ根據ガ存在シテ居ルノデアリ

マス

○信正委員 ソレカラ今度ノ戰時民事特別法中改正法律案ノ第八條ノ二ニ付テ御伺ヒ致シマス、此ノ第八條ノ二ノ但書「但シ當事者ガ其ノ責ニ歸スベカラザル事由ニ依リ最終ノ期日ニ出頭スルコト能ハザリシ場合ニ於テ」ト云フ、此ノ當事者ノ責ニ歸スベカラザル事由ト云フノハドウ云フ程度ヲ指シテ居ルノデアリマスカ

○齋藤(直)政府委員 此ノ條文ニ據ケテ居リマス、當事者ガ其ノ責ニ歸スベカラザル事由ニ「トアリマスノハ、言葉ヲ換ヘテ申シマスト不可抗力ノ場合ノコトデアリマシテ、此ノ用例ハ現在ノ民事訴訟ニ於キマシテモ百五十九條

デ不變期間不遵守ノ場合ノ懈怠訴訟行爲ノ追究ノ所ノ條文ニアリマス、當事者カ其ノ責ニ歸スベカラザル事由ニ」ト云フノト全ク同ジ意味ニ考ヘテ居リマス

○信正委員 ソレドドウナリマスカ、是ハ代理人ト本人ト兩方指シテ居ル譯デスカ

○齋藤(直)政府委員 代理人ニ依ツテ訴訟ヲヤツテ居リマス場合ニハ勿論代理人ガ其ノ當事者ノ中ニ入ツテ居リマ

ス

○信正委員 代理人ガ不可抗力ニ依ツテ出頭スルコトガ出來ナイ、本人ハ出來ルト云フヤウナ場合ハ如何ニナリマスカ

○齋藤(直)政府委員 其ノ場合ニハ代理人ニ付テ不可抗力ガアツタカドウカヲ審査スル譯デゴザイマス

○信正委員 代理人ガ公務デ何處カニ出席シナケレバナラナイト云フヤウナ場合ハ不可抗力ト云フ中ニハ御認めニナリマセヌノデスカ

○齋藤(直)政府委員 抽象的ニ公務ト申シマシテモ公務ノ程度ニ依ルト思ヒマスガ、豫メ分ツテ居リマス場合ニハヤハリ其ノ公務ノ程度ヲ判斷シテ貰フ意味ニ於キマシテ、現在民事訴訟法デ許サレテ居リマス期日變更ノ申請ヲ豫メシテ貰フノガ適當デアラウト考ヘマス、公務ノ種類ニモ依リコトデアルト思ヒマス、結局ハ裁判所ノ判斷ニ俟ツヨリ仕方ガナイト思ヒマス

○信正委員 此ノ不可抗力ノ事實ハ疏明スルコトヲ要スルノデゴザイマスカ

○齋藤(直)政府委員 此ノ不可抗力トアリマスコトヲ理由トシテ期日指定ノ申出ヲ致シマシタ場合ニハハハ疏明程度デアリマセヌ、若シ裁判所ガ不可

抗力ナシトシテ期日指定ノ申出ヲ許サザラント致シマスレバ、是ハ當該ノ訴訟ノ終了ヲ來スモノデアリマスカラ判決ニ依ルベキモノト考ヘテ居リマス、隨テ争ヒノアル部分ニ付キマシテハ口頭辯論ヲ開キ、疏明デハナク證據デ判斷サレナケレバナラス、鄭重ニヤルベキモノデアリマス、今日ノ大審院ノ判例ニ依リマシテモ、現行法二百三十八條ノ適用ノ結果休止後三箇月經ツテ訴ヘノ取テ下ト看做サレテシマツタカドウカト云フ點デ争ヒガアリ、裁判所ハ其ノ訴訟ガ既ニ終了ト認メタヤウナ場合ハ、是ハ判決シナケレバイケナイト云フコトニ取扱ヒガ決ツテ居ルノデアリマス

○信正委員 私ハ只今ハ此ノ程度デ打切りマス

○金井委員長 ソレデハ引續キ午後一時カラ開會スルコトニ致シマシテ休憩致シマス

午後一時五十六分休憩

午後一時二十分開議

○金井委員長 是カラ午前二引續キ開會致シマス——江口君

○江口委員 最近ノ思想犯罪ノ動向ハドウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○船津政府委員 一寸江口委員ニ御伺ヒ致シマスガ、思想犯罪ト申シマシテモ非常ニ間口ガ廣イノデスカ、御質問ノ點ハ治安維持法違反ノ問題デゴザイマセウカ、ソレトモ例ヘバ右翼デアルトカ、宗教事犯デアルトカ、色々ゴザイマスガ、ドウ云フ所ヲ御答ヘ致シタラ宜シウゴザイマセウカ

○江口委員 大體戰爭完遂ニ著シキ支障ヲ與ヘル言動、サウ云フモノヲ中心トシテ御意見ノ在ル所ヲ御伺ヒ出來レ

バ宜イト思ヒマス

○船津政府委員 是ハ一寸秘密會ニシテ戴キタイノデスカ

○江口委員 ソレデハ後廻シニ致シマシテ、略式命令ニ依ツテ服罪終結トナツタ事件ト、ソレカラ略式命令ニ依ツテ正式裁判ヲ請求シマシテ、其ノ正式裁判ニ依ツテ無罪又ハ減刑等ノ刑ノ變更ヲ生ジマシタル狀況ニ付テ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○船津政府委員 本日御手許ニ提出致シマシタ本日附刑事局ノ、略式手續ニ依リ終結シタル件數ト正式裁判數並ニ正式裁判ニ依ル略式命令ノ刑ノ變更セラレタル件數調ベノ欄ニゴザイマスルヤウニ、昭和十五年ニ於キマシテ正式裁判ガアリマシタ事件ノ總數三千二百九十九人中、略式命令同一ノ刑ヲ受ケタ者ガ三千七十七人、略式命令ト異ナル刑ヲ受ケタ者ガ百八十二人、無罪等ノ者百八十八ト云フコトニナツテ居リマス、翌十六年ニ於キマシテハ同ジ事項ニ付キマシテ、四千四百六十一人中、略式命令同一ノ刑ノ者ガ四千九百九十五人、無罪等ガ百五十七人トナツテ居リマス、昭和十七年ニ於キマシテハ、四千五百七十七人中、命令同一ノ刑ノ者ガ三千七百五十三人、命令ト異ナル刑ヲ受ケタ者ガ四百四十三人、無罪等ガ百六十一人トナツテ居リマス、爾後ハマダ材料ガ揃ハナイ關係カラ統計ガ出來テ居リマセヌノデ、取敢ス十七年マデヲ集計シテ提出シタ次第デゴザイマス

○江口委員 正式裁判ノ結果無罪其ノ他ノ判決ヲ受ケタル者ガ百數十名ニ及ブト云フ點ニ付テハドウ云フ原因デアリマスルカ、今後斯様ナ檢事局ノ見込ミ

違ヒガナイヤウニスルニハ如何ナル御對策ヲ御持チデアリマスルカ

○船津政府委員 是ハ集計表ニハ無罪其ノ他ト云フヤウナ欄ニナツテ居リマシテ、裁判ニ於テ直接刑ノ言渡シヲ受ケザリシ者ヲ一括シテ此ノ欄ニ入レマシタノデ、如何ニモ相當ナ數ガ無罪デアリカノヤウニ見エル嫌疑ガアルノデアリマスガ、是ハ無罪ノ外ニ軍裁判ノ方ニ轉籍シマシタ爲ニ免訴スルヤウナ場合モ此ノ中ニ含まツテ居リ、ソレ等ニ付テ色々要素ガ加ハツテ居ルノデ、之ヲ一概ニ起訴ハ誤ツテ居ツタカ、裁判ノ審理ガ不十分デアルトカ云フヤウナ斷定モ下シ兼ヘルノデアリマス、併シ此ノ間ニ無罪ノアルコトモ事實デゴザイマスガ、裁判ノ結果無罪ノ如キ案件ノ發生シマスニトハ今後十分檢察ノ部門ニ於テモ深甚ナル用意ヲ致シテ、左様ナコトガナイヤウニ十分努メタイト考ヘテ居リマス

○江口委員 無罪ノ數ハハツキ致シマセヌケレドモ、少クモ正式裁判ニ依ツテ、審理ノ結果無罪トナツタト云フコトヲ考ヘルト、最近略式命令ヲ出ス場合ニ、之ニ正式裁判ヲ請求シタナラバ尙ホ罪ガ重クナルゾト云フヤウナ言辭ヲ以テ、正式裁判ヲ請求ヲ抑止セラレル傾向ノアルト云フ事實ヲ見聞シタノデアリマスガ、サウスルト略式命令ニ服シテ居ル多數ノ被告人ノ中ニ、或ハ略式命令ニ依ル所ノ裁判ガ著シク適正ヲ缺イテ居ルモノガナキニアラズヤトノ疑ヒヲ持ツ者デアリマス、隨テ成ベグ略式ニ依リ裁判ヲ避ケテ、裁判ノ本質デアアル公判中心主義ヲ以テ誤判ノナイヤウニ、裁判ノ適正ヲ期スルヤウニシテ戴キタイト思フガ、今後司法

意向ハアリマセウカ

○船津政府委員 戰時立法ニ依リマシテ略式裁判ノ範圍ガ相當擴張サレタノデアリマスガ、只今江口委員ヨリ仰セ...

○船津政府委員 サウデス

○金井委員長 サウスルト正式裁判請求ノ件數ガ次第ニ増加スル傾向ニナツテ...

○船津政府委員 サウデス

○金井委員長 其ノ點ニ關シテ一寸私カラ御尋ネシマスガ、此ノ表ハ略式手續ノ範圍ガ擴大セラレタ改正法律實施前ノモノデゴザイマスネ

○船津政府委員 サウデス

○金井委員長 サウスルト正式裁判請求ノ件數ガ次第ニ増加スル傾向ニナツテ...

○船津政府委員 正式裁判ヲ申立テル

○金井委員長 十五年ガ五二一十六年ガ七、十七年ガ七、四トナツテ居リマスガ、改正後ノ表ガ若シ出來テ居ルナラ...

ガ七、十七年ガ七、四トナツテ居リマスガ、改正後ノ表ガ若シ出來テ居ルナラ...

○船津政府委員 内輪話ニナリマス

ガ、司法省ダケデナシニ、全國的ニ今非常ニ人不足デ、是ハ書記課ニ於テ何處...

○江口委員 御提出ノ資料ニ依ルト

二審制度實施後ノ刑事事件ノ傾向ヲ見マス、昭和十八年ニハ二十六人ノ無罪...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

テ居ル面ガ相當アルノデアリマス、此ノ點ニ對スル司法當局ノ御對策...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

島カラ勞務者ヲ移入シテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、此ノ集團移入...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

島カラ勞務者ヲ移入シテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、此ノ集團移入...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

○船津政府委員 半島人ノ經濟犯罪概

況ニ付キマシテハ提出ノ資料ニ依ツテ御諒解ヲ願ヒマシテ、口頭ノ説明ハソレ...

○江口委員 資料ノ中ニモ少シ見エテ

居リマスガ、軍部或ハ官廳方面デ、民間ニ隱匿退藏サレテ居ル物資ヲ供出ス...

尙ホ最近ニ於キマシテハ此ノ關係當局
ガ種々協議ノ結果、軍需品ノ調辦ニ付
テ一切其ノ間「ブローカー」共ノ介在ヲ
許サナイ、公定價格ヲ調辦スル、併シ
現下ノ情勢ニ照シマシテ、關デナシニ
資材ヲ調辦スルト云フコトハ、非常ニ
困難ナ事情モアリマスノデ、一面司
法、内務當局ニ於テハ十分檢察、取締
ヲ強化シテ、關デナシニ物資ガ入手出
來ルヤウニシヨウト云フ申合セモ出來
マシテ、今後ニ於テハソレヲ實行スル
コトニ致シテ居ルノデアリマス、デア
リマスカラ今後ハ左様ナ惡質ノ「ブロー
カー」ハ半島人ダケニ限ラズ、全般
的ニ此ノ上トモ徹底的ニ糾斷シテ、聖
戰遂行ニ障礙物ニナツテ居ル斯様ナ惡
條件ヲドクノ壞滅シテ行キタイト考
ヘテ居リマス

○江口委員 惡質ナル犯人ニ對シテ
ハ、飽クマデ嚴正ナル裁判、處罰ノ必
要ガアルノデアリマス、必ズシモ
大多數ノ半島人ガ皆惡イトハ言ヘナイ
ノデアリマス、言語ノ不通、習慣ノ相違
生活環境等カラ過テテ犯罪ス者モ相當
ルヤウデアリマス、隨テ内地人トシマシ
テハ、之ヲ誘掖指導スルニ付テ十分ノ親
切サヲ示サナクテハナラヌト思フノデ
アリマス、隨テ是等半島人ニ對スル所
ノ違法精神ノ徹底、彼等ガ多ク持つテ
居ル所ノ營利追求第一主義ヲ改メサセ
ルコト、飽クマデモ戰争完遂ノ爲ニ、
皇國臣民トシテノ誇リヲ以テ、十二分
ノ協力ヲスルヤウニ指導スルニ付キマ
シテハ、現在ノ狀態ヲ以テシテハ甚ダ
不十分デアアル、或ハ協和會トカ色々
團體ヲ作ツテ時々練成ヲサレテ居ルヤ
ウデアリマスガ、之ニ對シテハモウ少
シク徹底シテ特段ノ措置ノ必要ガアル
ト思ヒマス、司法省ハドウ御考ヘ

ニナリマスカ
○船津政府委員 内地ニ於ケル半島人
ノ犯罪豫防對策トシテ、今一段ト適切
ナル措置ヲ講スベキデハナイカト云フ
只今ノ御意見ニ對シマシテハ全然同感
デアリマス、將來否現在ヲ基礎トシマ
シテ、今後ハ今御趣旨ノヤウナ點ニ付
キマシテ尙ホ一層ノ努力ヲ加ヘマシ
テ、御希望ニ副ヒタイト考ヘテ居リマ
ス

○江口委員 是ハ半島人ノ一ツノ特質
デアアル移動性が非常ニ強イト云フコト
ニ依ツテ、種々ナル部面ニ支障ヲ來シ
テ居ルノデアリマス、關係各省ト
ノ間ニ十分連絡ヲ取ラレマシテ、此ノ
住居ノ移動性ヲ防遏シテ、十分其ノ職
域ニ定著奉公セシメタルノ方策ヲ立テラ
ル、必要ガアル、マダ此ノ點ニ付テハ
施策ノ上ニ缺ケタル部面ガアルヤウニ
考ヘマスルカラ、御検討ヲ煩ハシタイ
ト思ヒマス
ソレカラ最近ノ青少年ノ犯罪動向ハ
聞キマス所ニ依ルト勸懲學徒ニマデ惡
イ風習ガ浸潤シテ來テ居ル虞ガアル、
ノ群ニ寧ロ引摺ラレル虞ガアルト云フ
コトヲ聞クノデアリマス、是ハ寧ロ從
來ノ工員ヲ學徒ト同様ナル所ノ減私率
公ノ敢闘精神ニマデ引上ゲテ行クベキ
立場ニアルモノガ、一部不良工員ノ中
ニ引摺ラレテ學徒ガ墮落工員ノ方ニ落
チテ行ク傾向ガアルト云フ如キコトガ
アツタナラバ、是ハ大變ナコトデア
ト思フノデアリマス、今日是等ノ犯
罪動向並ニ之ニ對スル政府ノ處置ヲ如
何様ニ御考ヘニナツテ居リマスカ
○正木政府委員 事件ガ檢察ノ方ト少
年審判所ニ關聯シテ居ルノデアリマス
ガ、主トシテ青少年ノ問題デアリマス

カラ私カラ御答ヘ致シマス、江口委員
ノ御説ノ通りニ、近來勸モスレバ青少
年學徒ガ、不良工員ノ影響ヲ受ケルヤ
ウナ傾向ガ稍、見エテ居ルコトハ甚ダ
遺憾ニ思ツテ居ルノデアリマス、併シ
此ノ問題ハ、要スルニ各受入側ノ會社
ナリ或ハ工場等ニ於キマシテ、受入態勢
ヲモウ少シ研究完備致シマシテ、例
ハ造船所ナドニ於キマシテモ、中央大
學トカ或ハ早稻田大學トカ帝大トカ云
フヤウナ學徒ガ勤勞スル場面ニ於キマ
シテ、其ノ學徒ノ持場ト云フモノヲ一
ツ定メテヤリマシテ、サウシテ或ハ學
徒ダケデ軍艦ヲ造ラストカ、船ヲ造ラ
ストカ、飛行機ヲ作ラストカ云フヤウ
ナ態勢ヲ執ツテ行キマスニ於キマシテ
ハ、今後ニ於テ江口委員ノ御心配ニナ
ルヤウナ點ハ、却ツテ解消致シマシ
テ、寧ロ他ノ青少年工員ヲ其ノコトニ
依ツテ善ニ導イテ行ク點ガ見エルノデ
ハナイカト思フノデアリマス、私ノ知
ツテ居リマス工場ニ於キマシテモ、
二、三サウ云フ受入態勢ヲ執リマシタ
結果ニ依リマシテ、寧ロ學徒ガ模範ニ
ナツテ居ル點ヲ現實ニ見テ居ル點ガア
リマスノデ、其ノ問題ハ寧ロ將來ニ於
キマシテハ、工場其ノ他ノ方面ニ才五
ニ働キカケテ、學徒ヲ以テ他ノ青少年
ヲ善導シテ行クヤウニヤル餘地ガ十分
ニ考ヘラレテ居ルノデアリマス、不幸
ニシテ今ノ所デハ青少年ノ犯罪ハ稍、
増加ノ傾向ニアルノデアリマス、サウ
云フ受入態勢ヲ完備致シマスレバ、寧
ロ憂ハ段々漸減シテ行クノデヤナイカ
ト、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○江口委員 只今ノ點ニ付キマシテ
ハ、文部省、厚生省其ノ他民間側ノ工
場關係者ト十分緊密ナル連絡ノ下ニ、
徹底シタル御方策ヲ樹立セラレレンコト
ヲ希望致シマシテ質疑ヲ終了致シタイ
ト思ヒマスガ、最後ニ、此ノ大東亞戰
争完遂ノ爲ニ一人ト雖モ落伍者アルベ
カラズ、一人ト雖モ戰爭障礙ノ思想的
或ハ行動的戰爭妨害ノ者ガアツテハナ
ラヌヤウニ考ヘルノデアリマスガ、段
段戰局ノ様相ガ苛烈ニナリ、必ズシモ帝
國ノ有利ニ進展セザル今日ノ情勢ニ稽
ヘマシテ、絕對必勝ノ信念ト云フモノ
ガ窮極ニ於テ皇國ニ勝利ヲ齎ス所ノ戰
力ノ根源デアアルト云フコトヲ考ヘマス
ル時ニ、戰局ガ苛烈ニナレバナル程旺
盛ナル所ノ士氣ヲ以テ、益、必勝信念ヲ
我々國民自ラ鞏固ニシナクテハナラヌ
デアリマス、併シ中ニハ甚ダ面白カラ
ザル言動ガアルコトヲ耳ニスルノデア
リマス、最近此ノ戰爭妨害トナル
ベキ思想的犯罪者ノ傾向コト付テ、我々ハ
安心シテ宜イモノデアリマス、或
ハ更ニ司法當局トシテハ何等カノ方策
ヲ以テ、安心スベカラザル部面ニ對シ
テハ之ヲ未然ニ、其ノ禍ナキヲ期スル
ノ確乎タル御信念ガアリマスルカ、御
伺ヒシタイト思ヒマス

○船津政府委員 戰局ノ推移ニ付ヒマ
シテ、國內ニ於キマシテモ、一億ノ總
結束ヲ妨ゲルヤウナ言動ヲナス者ガ今
後尙ホ確エテ來ララウト云フ豫測ヲ
致シテ居ルノデアリマス、而シテ是ハ
聖戰遂行上ノ障礙ヲナスコトハ只今御
述ベノ通りデアリマスノデ、極力其ノ
防遏ヲ期スルト共ニ、一旦事犯ガ發生
致シマシタ場合ニハ、其ノ犯狀其ノ影
響力等ヲ仔細ニ勘案致シマシテ、惡質
ナ者ニ對シテハ斷乎之ヲ檢斷スルノ用
意ヲ持ツテ居ルモノデアリマス、惡質
ノ言論事犯ハ昨年ノ夏頃ヲ境ト致シマ
シテ、只今マデノ所ハ漸減ノ傾向ヲ見
テ居ルノデアリマス、ドウシテ昨年ノ

上半年期ト下半年期ト比ベテ見テ言論事
犯ガ減ツタカト云フ其ノ原因究明ハ、
色々ナ立場カラ之ヲ考察スルコトガ出
來ルコトト考ヘテ居リマス、併シナガラ
昨年「サイパン」ノ失陥以來、戰局ノ前
途眞ニ容易ナラザルモノガアルト云フ
コトガ漸次國民一般ニモ理解サレテ參
リマシテ、濫リニ現在ノ不自由ナル國
民生活等ヲ根據ニシテ、時局ニ關スル
不穩言動ヲナスベキデハナイト云フ
ヤウナ自省モ強マツテ來タコトガ一ツ
ノ漸減理由デアラウト思ヒマス、尙ホ
現内閣ノ成立以來此ノ言論ニ對スル態
度ガ、民意暢達、大和一致ト云フヤウ
ナコトヲ強調シテ居リマスヤウナコト
モ、民心ニ影響ヲ及ボシテ居ルノデハ
ナイカト考ヘテ居リマス、取締、檢舉
ノ面ニ於キマシテハ内閣ノ趣旨モ能ク
考慮ニ入レマシテ、是ガ適正ヲ期シテ
居ル次第デアリマス

○江口委員 昨年ノ夏以來言論事犯關
係ノ事件ガ漸減シタト云フコトデアリ
マスガ、是ハ一面民意ノ暢達、大和一
致ノ現内閣ノ方向ニ依リ民心ノ緩和ト
云フコトモアリマセウガ、又一面戰時
刑事特別法ニ依リ國政變亂罪或ハ治安
ヲ案スベキ言論取締ニ付テ、單ナル協
議ヲシテモイカヌ、宣傳ヲシテモイカ
ヌト云フ風ナ非常ニ微妙ナ、犯罪トシ
テ非常ニ嫌疑ヲ懸ケラル、コトニ不安
ヲ持タナケレバナラヌヤウナ法律ガ出
來タ爲ニ、本當ニ憂國ノ至情ヲ傾ケテ
國家ノ爲ニ忠諫ヲ敢テスルノ氣風ト云
フモノヲ阻礙シタル憾ミハナイカ、是
ハ現内閣ガ民意暢達、大和一致ノ標榜
ノ下ニサウ云フ漸減シタ影響ガアルト
云フ一面カラ鑑ミテモ、所謂言論ニ對
スル刑罰法規ト云フモノガ餘リニ行過
ギテハ、此ノ救國、國難ノ際ニ必要ナ

○江口委員 是ハ半島人ノ一ツノ特質
デアアル移動性が非常ニ強イト云フコト
ニ依ツテ、種々ナル部面ニ支障ヲ來シ
テ居ルノデアリマス、關係各省ト
ノ間ニ十分連絡ヲ取ラレマシテ、此ノ
住居ノ移動性ヲ防遏シテ、十分其ノ職
域ニ定著奉公セシメタルノ方策ヲ立テラ
ル、必要ガアル、マダ此ノ點ニ付テハ
施策ノ上ニ缺ケタル部面ガアルヤウニ
考ヘマスルカラ、御検討ヲ煩ハシタイ
ト思ヒマス
ソレカラ最近ノ青少年ノ犯罪動向ハ
聞キマス所ニ依ルト勸懲學徒ニマデ惡
イ風習ガ浸潤シテ來テ居ル虞ガアル、
ノ群ニ寧ロ引摺ラレル虞ガアルト云フ
コトヲ聞クノデアリマス、是ハ寧ロ從
來ノ工員ヲ學徒ト同様ナル所ノ減私率
公ノ敢闘精神ニマデ引上ゲテ行クベキ
立場ニアルモノガ、一部不良工員ノ中
ニ引摺ラレテ學徒ガ墮落工員ノ方ニ落
チテ行ク傾向ガアルト云フ如キコトガ
アツタナラバ、是ハ大變ナコトデア
ト思フノデアリマス、今日是等ノ犯
罪動向並ニ之ニ對スル政府ノ處置ヲ如
何様ニ御考ヘニナツテ居リマスカ
○正木政府委員 事件ガ檢察ノ方ト少
年審判所ニ關聯シテ居ルノデアリマス
ガ、主トシテ青少年ノ問題デアリマス

ル所ノ言論ヲ寧ロ抑壓スルト云フ勸キガ強クシテ、却テ國家ノ爲ニ不利益ヲハナイカ、ソレヨリモ斯様ナ法律ヲ改廢シテ、更ニ進デ言論、集會、結社等ノ取締ニ關スル規定モ之ヲ廢止シテ、進デ一億ガ國家ヲ憂ヘ、必勝ノ爲ニ全幅ノ智囊ト創意工夫ヲ揮ルト云フヤウナ方向ニ持ツテ行ツテ、尙且ツ此ノ困難ノ際ニ國論ヲ紊シ、戰勝ノ過程ヘノ障礙トナル言動ガアツタナラバ、斷乎トシテ之ヲ處罰スルト云フ方策コソ寧ロ必要デハナイカ、斯様ナ言論、集會、結社等ノ取締規則トカ、戰時刑事特別法ニ依リ協議罪、宣傳罪ト云フガ如キモノハ、此ノ際改廢セラル、コトガ必要アルト思フノデアリマス、却テ政府ガ大和一致ト云フヤウナ生緩イコトヲ標榜シテ掛聲ダケヲ國民ニ掛ケラレルヨリモ、果敢ナル所ノ實行ニ依リ此ノ惡法ヲ一舉ニシテ葬ツタト云フ此ノ決意、此ノ實際ノ證明ヲ政府ガセラル、コトガ國民ヲ奮起セシムル所以デアルト思ヒマスガ、之ニ對シマスル司法御當局ノ御意向ハドウデアリマスカ

○船津政府委員 戰爭ヲ勝抜ク爲ニ戰意ヲ昂揚スル必要ナルコトハ正ニ御説ノ通りデアリマス、其ノ爲ニ眞ニ憂國ノ至情ニ出タ建設的ナ論議等ニ付テ、濫リニ之ニ制肘ヲ加フベキモノデアリマス、併シナガラ實際此ノ司法ノ部面ニ於テ現ハレテ居リマス所ノ事件ノ姿ニ照シテ見マス、左様ナ觀點カラ誤ツテ檢舉ヲ受ケルト云フヤウナ筋合ノモノデナクシテ、反戦、厭戰的ナ立場カラ不穩ナ言動ニ出ツルモノガ亦少クナイノデアリマス、殊ニ現下ノ状態ニ於キマシテハ、敵ノ謀略宣傳等モ色々ナ方法ニ於テ國內ニ働キ掛

ケラレテ居ルヤウナ事態デアリマシテ、又其ノ間色々ナ敵側ノ策動モ瞥見サレルノデアリマスカラ、言論ノ取締ニ付キマシテハ、民意ヲ積極的ニ昂揚スル措置ヲ執ルト共ニ、惡質ノモノニ付テハ十分ノ檢斷ヲ加ヘナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、斯様ナ立場カラ致シマスルト、積極的ナ措置ヲ講ズル一面、此ノ取締檢舉ノ面ニ於キマシテモ、現存法規ヲ廢止シテ之ヲ放任スルト云フヤウナコトハ、此ノ際必勝態勢確立ノ上カラ適當デナイト考ヘテ居リマス

○江口委員 御當局ハ私ノ質問ノ要旨ヲ大分履キ違ヘラレタヤウデアリマス、私ハ現存法規ヲ廢止シテ之ヲ放任スルトハ言ハナイノデアリマス、現存法規ノ中ニ、寧ロ憂國ノ至情ノ發露ヲ抑壓スルガ如キモノハ、此ノ際之ヲ改廢スルノ必要ガアル、國家アツテノ法デアアル、國ガ破レテ法モナケレバ裁判モナイノデアリマス、此ノ國家存亡ノ關頭ニ立ツテ、一條一文モ國民ノ至誠ヲ傾ケテノ言動ニ「ブレイキ」ヲ掛ケルヤウナ働キヲスル部面ガアツテハ宜クナイ、此ノ際コソ斯ウ云フ法律ハ改廢スルコトガ國家ニ忠實ナル所以デアリ、隨テ惡質ナルモノヲ罰スル法ハ、刑法其ノ他種々ナル法規ニ依ツテ十分

之ヲ嚴罰スル餘地ガ殘サレテ居ルノデアツテ、其ノ爲ニ寧ロ民心作興ヲ阻止スルガ如キ憾ミノアル法律ノ改廢ヲ止メナクチャナラヌト云フ理由ハナイノデアリマス、併シ此ノ點ハ現下ノ反戦、厭戰等ノ言動ノ内容、其ノ實情、傾向等ニ鑑ミテモ考慮スベキ必要ノアル點デアアラウト思ヒマスカラ、若シ左様ナ部面ガアリマシタナラバ、此ノ際明白ニ我々ニ認識ヲ與ヘテ戴ケマスレ

バ、是等ノ法律ノ必要性ノ有無ニ付テ更ニ再檢討ヲシタイト思ヒマス

○船津政府委員 此ノ現下ノ事態ニ處スルノ途トシテノ考ヘ方ニ於キマシテハ、江口委員ノ御所懐ト當局トノ間ニ別段意見ノ相違ハナイコトト理解シテ居ルノデアリマスガ、現在生起シテ居リマス所ノ言論事犯ヲ仔細ニ檢討致シテ見マス、言論出版等ノ臨時取締法ヲ除イテ、之ニ適正ナ檢斷ヲ加ヘルト云フコトハ出來ナイ事態ニ相成ツテ居ルノデアリマス、具體的ナ事情ニ付キマシテハ機會ガ與ヘラレマスナラバ、其ノ實情ニ付テ率直ニ御説明ヲ申上ゲルコトハ、當局ト致シマシテ差支ナイコトニ考ヘテ居リマス

○江口委員 ソレハ我々國家ノ運命ニ至大ナル責任ト關心ヲ持ツモノトシマシテハ、一小部分ニセヨ反戦厭戰等ノ事犯ト云フモノハ之ヲ見逃スコトハ出來ナイ、又今日現ハレテ居ル所ハ極ク微妙ナルモノト雖モ、來ルベキ國內態勢強化ノ緊迫セル情勢ニ鑑ミテ、今日カラ重大ナル戒心ヲ施サナクテハナラヌ點デアリマスカラ、最近ノ情勢ヲ是非承リタイ、此ノ點ハ委員長ニ於テ適當ノ機會ニ適當ニ御取計ヲヒテ願ヒタイト思ヒマス

○金養委員長 ソレデハ此ノ問題ニ付テハ、アナタノ外ノ質問ガ終了シマシタ適當ナル機會ニ於テ政府ノ答辯ヲ承ルコトニ致シマス

○江口委員 ソレデハ明日デモ宜シウゴザイマス、適當ナル機會ニ承リタイト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ打切ツテ置キマス

○金養委員長 信正君

○信正委員 簡單ニ御伺ヒ致シマス、現在國民ノ實生活ハ其ノ衣食ノ隅々ニ

至リマスルマデ、一々法規ニ依ツテ支配セラレテ居ルヤウナモノデアリマシテ、此ノ法規ガ生活活動ノ微細な點マデモ支配シテ、生活上所謂法規ノ範圍内ト云フエトリト云フモノガナクナル傾向ハ、將來益々強化コソスレ、弱化スルモノトハ一寸考ヘラレナイト思フノデアリマス、洵ニ今日ノ法規ハ單ニ國家經綸ノ條規デアリマスルノミナラズ、又國民個人生活ノ一舉一動ニ關スル軌道ト化シタト存ズルノデス、從來ノヤウニ法規ハ國民道義ノ最小限ヲ示スニ止マルモノ、隨テ其ノ限度内ニ於テノユトリガアルト云フコトハ今日少クナツタ、斯様ニ考ヘラレマス、ソコデ法規ノ示ス所ガ即チ國民生活ノ様式デアリ、生活行動其ノモノデアルト云フ感ヲ深クスルノデゴザイマス、ソコ國民ノ行ヒニ付テ道義ヲ高メヨウト致シマスルナラバ、法規ニ道義性ヲ多分ニ盛り、其ノ法規運用ニ當リマシテハ道義ニ適フヤウニスレバ即チ宜シイ、又法規ガ國家經綸ノ定規デアリマス、又法規ニ遺憾ナク國家經綸ガ具現致シ、其ノ實ヲ結ブニ遺憾ノナイ運用ヲナセバ國家ノ施策ハ容易ク實現シ得ルモノト考ヘラレルトデアリマス、斯クテ今日ニ於キマシテハ法規及ビ其ノ運用ハ單ニ現在ノ秩序ヲ維持シ、秩序ヲ紊ル者ヲ排除スルト云フ消極面ノミナラズシテ、進デ新時代、新時局ニ適應スル新シキ秩序ヲ創造シ、時代ヲ引張ツテ行クト云フ積極面ヲモ有スルニ至ルト存ジテ居リマス、且ツ國民生活ヲ支配致シマスル法規ニハ刑罰ノ制裁ガ附屬ツテ居ルノデゴザイマスカラ、生活ト刑罰トハ極メテ密接ナ關係ニ置カレツ、アルト存ズルノデゴザイマス、ソコデ此ノ法規ノ運用

ノ任ニ當リマスル司法當局ハ、今マデノヤウニ單ニ事實ニ法律ヲ適用スルト云フダケデハ物足ラヌヤウナ感ジガスル、最早司法ハ五十年一日ノ如キ舊態依然タルモノデアツテハナラヌ、今日程司法ト云フコトニ付テ重大ナ意義ヲ持ツテ居ル時代ハナイト考ヘラレマスガ、之ニ付キマシテ政府及ビ當局者トシテハドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ラレマスルカ、何等ガ方策ガナケレバナラヌト考ヘマスルガ、其ノ對策ナドガアリマスレバ承リタイト存ズルノデアリマス

○船津政府委員 現下ノ時局ニ處スルノ途トシテ、只今信正委員ヨリ謙々御所懐ノ御開陳ガアツタノデアリマスガ、御趣旨ニ付テハ洵ニ同感ニ存ズル次第デアリマス、司法部ト致シマシテモ、此ノ際其ノ觀點カラ考フベキモノガナケレバナラヌ、如何ナル對策ヲ持ツカト云フ御質問デゴザイマスルガ、昨日申上ゲマシタヤウニ我々司法當局トシマシテハ、唯六法全書ヲ初メ雜多ナ法規ノ解釋適用ニ專念シテ居ルト云フノデアリナイノデアリマシテ、現下ノ時局ニ處スルノ途トシテ、諸般ノ知識、經驗ヲ活用致シマシテ、必勝態勢確立ノ上ニ十分獻身シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、之ヲ例ヘバ我々ノ仕事ノ面ニ於テスルナラバ、昨日モ一寸觸レタノデアリマスガ、唯現前ニ生起スル司法、經濟等ノ事件ヲ無批判ニ裁イテ行クト云フノデアリマシテ、現在ノ諸般ノ情勢、社會、取引等ノ實情カラ、如何ニスレバ現在ノ思想ヲ規正シ、統制ヲ完遂スルコトガ出來ルカト云フ其ノ大所高所カラ觀察シ、之ニ對スル判定ヲ加ヘ、サウシテ重點的ニ事件ヲ檢舉處理シテ行クヤウニ、乏シイ

裁判、檢察力ヲアツテモ、ソレガ時代ニ處スル上ニ於テ全能力ヲ發揮スルコトニ付テ、十分ノ準備ヲ努力ヲ致ス考ヘテ居ルノデアリマス、又進んで行刑保護ノ場面ニ於キマシテモ、同趣旨ノ立場ニ於テ事務ヲ取運ンデ居ル次第アリマス

○信正委員 特ニ今日ノ場合、法自體

が國家經綸ノ具現デアリ、又法ヲ掌ル行政官或ハ司法官ハ其ノ實ヲ擧ゲルコトニ一層ノ努力ヲ拂ハナケレバ、ナラヌ、國民ハ從來ヨリモ一層能ク違法スルト云フコトヲ初メテ時局ヲ乗切ルコトガ出來ル管デアアルノニ、事實ハ尙ホ其ノ域ニ達シテ居ナイト思ヒマス、是ハ立法ノ問題ニ付キマシテモ、司法ノ問題ニ付キマシテモ、又國民ノ側ノ違法ノ問題ニ付キマシテモ、總テノ上ニ於キマシテ餘程今ハ考ヘテ行カナケレバラヌモノガマダ多分ニ殘ツテ居ル思ヒマス、唯單純ニ、相當ニ努力ヲ拂フト云フ風ナコトダケハ足ラナイデアリナイカト云フヤウナ氣持ヲ抱クノデアリマス、嚴守シ得ベカラザル或ハ嚴守スルコトノ困難ナル法規、嚴守ヲ強ニベカラザル實情ガ遂ニハ法ヲ輕視スルト云フ風潮ヲ生ゼシメ、洵ニ時局下寒心ニ堪ヘナイ次第ト存ズルノデアリマス、違法精神ヲ生ゼシメヨウト致シマスル時ニハ、先ヅ法規自體ガ尊敬セラレルニ足ルモノデナケレバナラス、尊敬或ハ畏敬セラレマスガ爲ニハ法規ヲ遵守シテ居ツテモ國民生活ニ支障ヲ生ゼシメナイト云フ安心感ヲ與ヘ得ルモノデナケレバナラスト存ズルノデアリマスガ、近頃續出致シテ居リマスル法規ヲ煎詰メテ綜合シテ見マスルト、ドウモサウ思フヤウニハ行ツテ居ナイヤウニ思ヒマス、法ヲ守ツテ居ツ

テハ最低生活ヲ保持スルコトガ困難ナルト云フヤウナ實情ニ置カレテハ居ナイダラウカ、斯ウ云フコトデハ違法シ切レナクナリ、コ、カラ違法精神ト云フモノガ崩壞シテ行ク、斯様ニ心配スルノデアリマス、今日ノ實情ハ御承知ノヤウニドナタガ御覽ニナリマシテモ、例ヘバ配給ヲ受ケテ居リマスル限度ニ於テハ生活ヲ保持スルコトハ相當困難デアル、配給ダケデ生活ヲ維持スルコトガ困難ダト致シマスレバ、ソコニ配給外ノ方法ニ依ル物資ノ入手ト云フコトヲ考ヘナケレバナラナイ、配給外ノ物資ノ入手ヲ考ヘマスレバ無理ガ付キ纏フ、此ノ無理ヲ付キ纏ハシメテ初メテ生活ノ安定ヲ得ルト云フノガ、是ガ率直ニ見タ今日ノ實情デハナイカト考ヘラレルノデアリマス、斯ウ云フ風ナコトカラ違法精神ト云フモノガ崩壞スル虞ガアルト信ジマス、又法規自體ガ人情、道義心ニ非常ニ悖ルモノガアルト信ズルノデアリマス、手取り早イ話ヲ致シマス、病メル親ヲ案ジ、百里ヲ遠シトセズシテ見舞ノ爲ニ物資ヲ持ツテ汽車ニ乗ツテヤツテ來ル、著驛ニ於テソレガ罷リナラヌト云ツテ洩收セラレテシマフ、ソレモ法ノ命ジテ居ル所デアリマスカラ致シ方ハナイ、是ハ極端ナ例カモ知レマセヌガ、之ニ準ジタヤウナコトガ相當アル、此ノコト自體ガ既ニ道義ヲ傷ツケル、道義ヲ傷ツケルヤウナコトデハ法ニ對スル尊敬ノ念ヲ拂フコトガ出來ニククナツテ來ル、又法ハ何處マデモ國民ヲシテ納得セシメ得ルニ足ルモノデナケレバナラスト存ズルノデアリマス、成程此ノヤウニ規定セラレレバ國家ノ爲ニナル、斯ウ云フ風ニ制定セラレバ戦力ノ増強ニナルト云フヤウ

ニ、納得ノ出來ル程度ニ作り上げナケレバナラナイ所ノデアリマスガ、ドウモ近頃ハ一夜作リト申シマス、或ハ一屬僚ガ作成シタ爲ダト申シマスルカ、兎ニ角柱撰ナ法規ガ相當ニ澤山ニ現ハレテ來テ居リマス、ソレガ爲ニ納得セヌ、納得セヌモノデアリマスカラ尊敬モ畏敬モ拂フコトガ勿論出來ニククナル、斯ウ云フ感ヲ抱クノデアリマス、斯ウ云フ風ナ點ニ付キマシテ今日法規ヲ眺メマスルト遺憾ニ思ハレル點ガ多クアルト存ジテ居リマス、而モ假令是ダカラト云ツテモ、一度法トシテ現ニハ參リマセヌ、此ノ法ニ依ツテ處斷セラレル、是モ致シ方ハナイ、唯併シコ、デ一寸オ互ヒニ考ヘテ行カテ人心ニ與フル重大ナル影響ト云フ點デアリマス、此ノ點ニ付テ餘程考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、ソコデ此ノ際司法ト立法トハ固ヨリ其ノ立場ハ自ラ違フノデアリマセウガ、司法省ニ於テモ亦地方ノ司法官ニ致シマシテモ、各、或ル程度ニ於キマシテ此ノ立法ニ協力シテ、立法自體ニ遺憾ノナイヤウニ努メテ行クト云フ風ナコトニ付テ考ヘル譯ニハイカナイノデアリマセウカ、又此ノ法ノ運用自體ニ付キマシテモ相當考ヘル節ガアルノデアリナイカト存ズルノデアリマス、殊ニ甚シキニ至リマシテハ、徹頭徹尾オ國ノ爲ニ忠誠心ノ結晶トナツテ、其ノ現レカラ動イタ行ヒガ偶、統制法規ナドニ抵觸スル、斯ウ云フ風ニシナケレバ戦力ノ増強ハ出來ナイシ、戰爭ノ爲ニハドウシテモ斯ウ云フ風ニ必要ガアルカラシテ已ムニ已マレズシテヤル、併シソレガ法規ニ抵觸シテオ咎メヲ受ケナケレバナラナイ、斯ウ云フ風ナ場面ガ近

頃ハ相當ニ出テ來テ居ルヤウニ思ヒマス、斯様ナ時ニハ、出來レバ假令形式的ニ法規ニ抵觸スルコトアリト致シマシテモ、ソレハ違法ヲ阻却スルノデアルト云フ風ナ明文ヲ設ケル必要ガアルノデアリナイカ、恰モ正當防衛力何カノヤウニ、違法性ヲ阻却スルコト云フヤウナ明文ヲ置ク必要ガアルノデアリナイカトサヘ考ヘラレルノデアリマス、左様ニ致シマスレバ、國ノ爲ニ法律ハ拵ヘテアルノデアリカラ、國ノ爲ニ働クノデアル限リニ於テハ、假令枝葉末節ノ形式的法規ニ矛盾抵觸スルコトアリトシテモ、ソレハ咎メラルベキモノデハナイモノデアルトシテ、益、意氣軒昂ト相成ル譯ダト考ヘルノデアリマス、斯ウ云フ風ナ諸般ノ點ニ付キマシテ何カ御考慮ヲセラレテ居ルカ、司法當局ノ御意見ヲ御伺ヒシタイト存ジマス

○船津政府委員 先ヅ違法ノ問題ニ付

テノ御所懐ハ私モ至極同感ニ存ズルノデアリマス、司法當局ト致シマシテモ此ノ所管ノ違法ノ問題ニ付キマシテハ、唯法規ガアルカラソレヲ守レト云フヤウナ態度デ以テ違法運動ヲ致シテ居ルノデアリナイノデアリマシテ、裁判檢察ノ實務ヲ通ジマシテ、統制法規ヲ初メ諸般ノ部面ニ於キマシテ社會ノ實生活、例ヘバ統制ノ面ニ於キマシテハ其ノ外ニ色々矛盾撞著等ガアルトシマスナラバ、左様ナ點ニ付キマシテモ十分ノ考察ヲ致シマシテ、第一線ノ取調ノ上デ左様ナモノヲ發見致シマスナラバ、司法本省ニ其ノコトヲ申達シテ、ソレノ諸官省ニ對シテ折衝打合せノ資料トナサシムルト云フヤウナヤリ方ヲ絶エズ執ツテ居ルノデアリマス、又司法本省ト致シマシテモ左様ナ觀點カラ致シマシテ、第一線ノ提供ス

ル資料ナリ或ハ又自分ノ方デ調査致シマシタ資料等ニ依リマシテ、内閣ヲ初メソレノ所管省ニ實務ヲ通ジテ見タ左様ナ缺陷除去或ハ改善ト云フ方面ニドシシ、働キ掛ケテ居ルノデアリマス、左様ナ觀點ノ下ニ、ソレデモ國民ハ法律ヲ守ラナケレバナラナイ場面ガアルノデアリマスカラ、國民ニ對シテ違法ヲ呼ビ掛ケテ居ルノデアリマス、法規ノ適用、法規ノ改善又國民ノ側ノ違法、是等ノモノガ渾然一體トナリマシテ初メテ戰時下ノ治安ノ確保、統制ノ完遂ト云フヤウナモノガ實現サレテ來ルノデアリマシテ、何レノ面モソレガ有機的ニ進行シナケレバナラナイノデアリマシテ、一ヲ探リ他ヲ捨テルト云フ譯ニモ參ラナイト考ヘテ居ルノデアリマス、今申シマシタヤウナ立場カラ、司法當局トシマシテハ、ソレノ

ノ問題ニ於テ、立法ノ點、或ハ行政ノ

點ニ關シテ適切ナ示唆、寄與ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、是等モ決シテオ座ナリデナシニ、尙ホ此ノ上トモ十分其ノ效果ヲ發揮スルヤウニヤツテ行キタイト云フ強イ熱意ヲ持ツテ居ルノデアリマス、此ノ點ハドウウ宜シク御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ例ヘバ親孝行ノ爲ノ私生活ニ於ケル間行爲ノ問題ヲ御指摘ニナリマシタリ、又忠誠心ニ燃エテ軍需生産ニ挺身シタ者ニ付テ特別ノ措置ヲ講ズルノ要ガアルノデアリナイカト云フ御意見デアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、運用上ニ相當ソレ等ノ事情ヲ斟酌スル餘地ガアルコトデアリマシテ、運用ノ適正ヲ期サナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、併シナガラ如何ニ動機ガ純デアリマシテモ、軍需生産ニ相當ヒドイ關取引ヲヤツテ材料入手ヲ

ニ、納得ノ出來ル程度ニ作り上げナケレバナラナイ所ノデアリマスガ、ドウモ近頃ハ一夜作リト申シマス、或ハ一屬僚ガ作成シタ爲ダト申シマスルカ、兎ニ角柱撰ナ法規ガ相當ニ澤山ニ現ハレテ來テ居リマス、ソレガ爲ニ納得セヌ、納得セヌモノデアリマスカラ尊敬モ畏敬モ拂フコトガ勿論出來ニククナル、斯ウ云フ感ヲ抱クノデアリマス、斯ウ云フ風ナ點ニ付キマシテ今日法規ヲ眺メマスルト遺憾ニ思ハレル點ガ多クアルト存ジテ居リマス、而モ假令是ダカラト云ツテモ、一度法トシテ現ニハ參リマセヌ、此ノ法ニ依ツテ處斷セラレル、是モ致シ方ハナイ、唯併シコ、デ一寸オ互ヒニ考ヘテ行カテ人心ニ與フル重大ナル影響ト云フ點デアリマス、此ノ點ニ付テ餘程考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、ソコデ此ノ際司法ト立法トハ固ヨリ其ノ立場ハ自ラ違フノデアリマセウガ、司法省ニ於テモ亦地方ノ司法官ニ致シマシテモ、各、或ル程度ニ於キマシテ此ノ立法ニ協力シテ、立法自體ニ遺憾ノナイヤウニ努メテ行クト云フ風ナコトニ付テ考ヘル譯ニハイカナイノデアリマセウカ、又此ノ法ノ運用自體ニ付キマシテモ相當考ヘル節ガアルノデアリナイカト存ズルノデアリマス、殊ニ甚シキニ至リマシテハ、徹頭徹尾オ國ノ爲ニ忠誠心ノ結晶トナツテ、其ノ現レカラ動イタ行ヒガ偶、統制法規ナドニ抵觸スル、斯ウ云フ風ニシナケレバ戦力ノ増強ハ出來ナイシ、戰爭ノ爲ニハドウシテモ斯ウ云フ風ニ必要ガアルカラシテ已ムニ已マレズシテヤル、併シソレガ法規ニ抵觸シテオ咎メヲ受ケナケレバナラナイ、斯ウ云フ風ナ場面ガ近

ノ問題ニ於テ、立法ノ點、或ハ行政ノ

點ニ關シテ適切ナ示唆、寄與ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、是等モ決シテオ座ナリデナシニ、尙ホ此ノ上トモ十分其ノ效果ヲ發揮スルヤウニヤツテ行キタイト云フ強イ熱意ヲ持ツテ居ルノデアリマス、此ノ點ハドウウ宜シク御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ例ヘバ親孝行ノ爲ノ私生活ニ於ケル間行爲ノ問題ヲ御指摘ニナリマシタリ、又忠誠心ニ燃エテ軍需生産ニ挺身シタ者ニ付テ特別ノ措置ヲ講ズルノ要ガアルノデアリナイカト云フ御意見デアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、運用上ニ相當ソレ等ノ事情ヲ斟酌スル餘地ガアルコトデアリマシテ、運用ノ適正ヲ期サナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、併シナガラ如何ニ動機ガ純デアリマシテモ、軍需生産ニ相當ヒドイ關取引ヲヤツテ材料入手ヲ

スルトカ、或ハ其ノ製品ヲ他ニ納入スルトカト云フ事態ハ、其ノモノダケヲ見レバ、色々御説ノヤウナ斟酌ノ餘地モアルヤウニ考ヘラレドモ、デアリマスガ、結局其ノコトガ他ノ關係ニ於テハ生産ヲ阻シ、其ノ他軍需生産全般カラ觀察シマス、生産ノ跛行状態ヲ惹起スルヤウナ事例ガ多クアルノデアリマス、隨テ國家ノ統制運營ト云フコトカラ判斷シタ場合ニハ、其ノモノダケデ意見ガ決メラレマセヌデ、モツト戰爭ナリ、全般ノ立場カラ之ヲ見テ、適當ナ處置ヲ講ズルコトノ必要ハ、實務ノ上ニ於テ斷ズ現ハレテ居ルコトゴザイマス、左様ナ關係カラシマシテ、動機ノ善ナルヲ以テ違法ノ阻却ヲ言ヒ切ツテシマフト云フコトハ、立法上如何カト考ヘルノデアリマス、併シナガラ運用上ニ於キマシテハ、ソレ等ノ點ニ付キマシテ、又犯罪ガ確定シマシタ後ニ於テモ、爾後ノ考慮等ニ付テハ、ソレ等ノ事犯ニ關シテ是亦才座ナリデナシニ、當局トシテ本當ニ誠意ノアル處置ヲシナケレバナラヌ、私ハ衷心左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

トハ、大體ニ於テ先日來他ノ委員諸君カラ御言葉ガアリマシタ如クニ、近頃裁判ガ非常ニ重クナツタコトハ司法省デモ御認メニナツテ居ラレルコトト存ジマス、非常ニ刑罰ガ重イ、保釋ハ許サレナイ、殊ニ判決ニ對シマスル訓戒ト申シマスルカ、説示申シマスルカ、サウ云フ風ナモノガ殆ドナイ、裁カレル人ニ致シマスルト、ドウモ納得シ難イヤウナコトガアルケレドモ、而モ控訴審ガナイ、其ノ間ニ仁愛ノ情ト云フモノガドウモ現ハレテ居ナイ、法規自體モ、又法規ノ運用解釋ニ致シマシテモ、過渡期デゴザイマシテ一般素人ノ目デハ、玄人デモ耳新シイヤウナ法ノ適用振リヲセラレル場合ガ非常ニ近頃ハ多クナツテ居ル、ニモ拘ラズ十分ニ納得スルヤウナ説示ガナイ、又控訴ノ途ガナイ爲ニ泣寢入ヲシナケレバナラナイ、斯ウ云フ風ナ有様ニナツテ居ルト存ジマス、而モ世ノ中ヲ見マスト、世間ニハ既ニ人口ニ膾炙シテ居リマスヤウニ、今日統制違反ヲシナイ者ハナイダラウト云フ言葉ガアル程ニ、大ナリ小ナリノ違反行爲ヲヤツテ居リマス人ガ相當殖エテ居ルト考ヘルノデアリマス、一タビ摘發セラレマスレバ、一罰百戒ト稱シテ非常ナ嚴罰ニ處セラレル、是ハ戰時下デゴザイマスルカラ、愚圖々々シタ裁判ヲシテ居ル諺ニモ參リマスマイシ、簡素化モ圖ラナケレバナリマスマイト云フ風ナコトモ手傳ツテ居ルノデゴザイマセウガ、何時ノ時代モ同ジヤウニ、戰時下ニ於キマシテハ、兎モ角モサウ云フ傾向ニ流レル虞ガアル、斯様ニ存ズルノデゴザイマス、ソレ私ノ申上ゲタイノハ、處罰ヲ受ケタ者ハ非常ナ嚴罰ニ遭ツテ悲歎ニ鎖サレテ居ル、

處罰ヲ受ケナイ國民ノ中ニモ、大ナリ小ナリ違反ヲナサタル者ナシトマデ言ハレル位ニ、實ハ多數ノ者ガ違反ヲ致シテ居ル、處罰セラレタ者モヤハリ違反ヲ致シテ居リマスカラ、終始憂鬱ニ鎖サレル、唯戰々兢々、風聲鶴唳ニモ驚クヤウナ日ヲ送ル、サウ云フ様相ガ見エルノデアリマス、私ハ此ノコトヲ非常ニ憂フルノデアリマス、處分セラレタ者ハ、非常ニ泣キ、セラレナイ者モ氣持ガ悪クテ憂鬱ニナツテ居ル、ソレガ相當ノ數ニ上ツテ居ル、是デハ潑刺タデ而モ中々叫ビニクイコトニナリハシナイカ、斯様ナコトヲ申シテ見テモ致シ方ノナイコトダト云フ、サウモ言ヒ得ラレマス、苟クモ法律ニ抵觸スルヤウナ者ガ處分セラレルノハ致シ方ノナイコトダ、惡イコトヲシテ氣持悪ク思ツテ居ル者ガアルノハ仕方ガナイ、法律ヲ適用セズニ放ツテ置ク譯ニモ行クマイト云フ、サウデアリマスガ、併シ國民ガ此ノ憂鬱ナ、意氣ノ揚ゲナイ状態ニ置カレテ居ルコトヲ憂ヒマスルガ故ニ、何カ此ノ點ニ付テハ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌト痛感ヲ致スノデアリマス、完全ナル立法ガ出來、民意ヲ沮喪セザル所ノ法ノ適用ガアリ、喜ソデ法ニ遵ヒ、隨テ生活ニ何ノ不安モナク民意ガ感昂マリ、國家經濟ガ著々成就シテ行クト云フ風ナ途ニ付テ、餘程考ヘナケレバナラナイ時ダト、痛切ニ民間ニ居リマシテ感ジマス、之ニ付テ何カ御意見カ御所見ガオアリト存ジマスルガ、御伺ヒ致シタイト存ジマス

ト云フヤウナ事態ガ若シ起ルトスレバ、ソレハ由々シキコトデアリマシテ、十分司法部トシテモ戒心シナケレバナラナイ所デゴザイマス、先程カラ御述ベノヤウニ、裁判ガ唯形式ニ流レテ、國民ヲシテ眞ニ非ヲ悔悟シテ、將來ノ贖罪ノ上更生ヲ誓フト云フヤウナ積極的ナ氣持ヲ起スヤウニシナケレバナラヌコトモ、亦正ニ御説ノ通りト傾聽スルノデゴザイマス、唯統制違反ノ如キハ御指摘ノヤウニ巷ニ溢レルノ状態ヲ呈シテ居ルノデアリマシテ、之ヲ萬遍ナク檢舉スルト云フヤウナコトハ、檢察力ノ關係カラシテモ固ヨリ不可能デアリマスガ、又左様ナ態度ヲ執ルベキデハナイト考ヘテ居リマス、先程申上ゲマシタヤウニ、何ヲナスベキカト云フコトニ付テ十分ノ省察ヲ加ヘマシタ上ニ、重點的ニ檢舉ヲ施行シマシテ、サウシテ一罰百戒ノ效果ヲ擧ゲルト云フヤウニヤツテ行カナケレバナラナイト考ヘマシテ、常ニ其ノ趣旨ニ於テ檢査ノ指示モ致シテ居ルノデアリマス、若シ左様ナ方法ニ於テ檢査ノ適正ヲ得マシタラバ、一部ハ罪セラレ一部ハ免レタト云ツテ、ソコニ不平等ガ起ルト云フヤウナコトモナカラウト考ヘルノデアリマス、アレガ罰セラレルノハ洵ニ已ムヲ得ナイ、至當ナコトデアルト云フ風ニ持ツテ行キタイモノダト考ヘテ居リマス、唯現在マデノ事件ノ處理ガ、必ズシモ其ノ趣旨ニ乘ツテ居ラナイモノモアラウカト云フコトヲ慮レルノデアリマスガ、當局ト致シマシテハ今申上ゲマシタヤウナ方針ヲ出來ルダケ貫徹致シマシテ、十分國民ノ期待ニ副ヒタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

ラレマシテ以來、一審ノ區裁判所ニ練達堪能ノ士ヲ配置スルト云フ風ナ御説明ヲ屢、承リマシタノデアリマスルガ、司法省ノ方デハ練達堪能ノ士ト云フコトノ標準ヲ、何處ニ置イテ居ラレルノデアラウカト云フ疑惑ヲ持ツノデアリマス、今マデ御説明ヲ聽イテ居ツタ所ニ依リマス、相當ニ經驗ニ富ンデ、年齢モ高クテ、官等モ高イト云フ風ナコトヲヨク謳ハレテ居ラナイデアリマスガ、ドウモ年ガ行ツテ、官等ガ高クテ、長ラク勤務シテ居ラレルト云フヤウナコトハ、練達堪能ノ條件ニ當ヘマラナイヤウナ感ジガアルノデアリマス、若シ斯様ナ事柄ガ練達堪能ノ士ノ標準ニナルノデアリマスルナラバ、今日ノヤウナ停年制ナドハオ廢メニナツテシマツタ方宜シイ、併シ此ノ停年制ヲ設ケラレタリナンカシテ居ルコトカラ見マシテモ、滿更斯様ナ事柄ノミガ標準トシテ扱ハレテ居ルノデモナカラウト考ヘテ思ヒマスルケレドモ、二審廢止後ノ區裁判所ニ配置セラレマス司法官ハ、年ガ若クテモ、勤続年數ガ短クテモ、位官等ガ低クテモ、モウ少シ時代感覺ニ富ンデ、常ニ研究ヲ積ンデ居ラレル識見ノアル人ヲ御配置願フヤウニシテ戴キタイト存ズルノデアリマスガ、現在左様ナ標準ニ依ツテ配置ガ出來テ居リマスルノカ、此ノ點ニ付キマシテ一言御伺ヒ致シテ置キマス

○社政委員 洵ニ御尤モナ御尋ネデゴザイマシテ、戰時立法ガ施行サレマシテカラハ勿論ノコト、殊ニ全面的ニ一審制度ガ施行セラレマシテ以來、區裁判所ノ判事ノ充實ト云フコトガ、司法部ニ取リマシテ洵ニ重要ナ問題デアリマスコトハ申スマデモゴザイマセヌノデ、此ノ點ニ付キマシテハ議員並ニ

○信正委員

○信正委員

○船津政府委員

○信正委員

○社政委員

在野法曹カモ度々御要望ガアリ、司法部ト致シマシテハ出來ルダケ其ノ御要望ノ趣旨ニ副フヤウニ、人事ノ配置ヲヤツテ參ルコトニ十分努力ヲ致シテ居ル積リデゴザイマス、勿論年齢ガ多イカラ、或ハ官等ガ上デアルカラト云フダケデ、練達堪能ノ判事トモ見テ居リマセヌ、要ハ裁判事務ニ十分ノ經驗ガアリ、優秀デアル判事ヲ區裁判所ニ廻スト云フコトニ努力スルコトニハ、今以テ努力ヲ重ネテ居ル次第デゴザイマス、昨年ノ昭和十九年一箇年間ニ於キマシテ、控訴院判事カラ區裁判所判事ヘ轉補、即チ轉任セシメマシタ者ガ十二人ゴザイマス、控訴院判事ノ經驗ヲ以テ居レバ、相當ナ經驗者デアールコトハ勿論デアリマスガ、サウ云フ控訴院判事ヲ區裁判所ニ轉補致シマシタ者ガ十二人ゴザイマス、尙ホ地方裁判所ノ部長ヲシテ區裁判所ノ判事ヲ兼任セシメマシテ、サウシテ地方ノ部長ガ區裁判所ノ事件ヲ取扱フト云フ方法ヲモ講ジテ居ルノデゴザイマス、此ノ部長ノ、區ノ判事ノ兼任ヲ命ジマシタ者ガ十九人ゴザイマシテ、是ハ前年度以來相當多數ゴザイマス、昨年一箇年デ十九人ゴザイマス、斯ウ云フ方法デ出來ルダケノ判事ノ充實ヲ期シテ居リマスガ、ソレ以外ニ各控訴院ニ司法研究會ヲ設ケマシテ、昨年中各控訴院デ數回ニ互リマシテ管内ノ判事ヲ控訴院所在地ニ集メマシテ、其ノ研究會ニハ本省ノ高等官及ビ大審院判檢事ガ出張致シマシテ、裁判其ノ他ノ司法事務ニ付テノ研究ヲ致サシメテ居リマスガ、尙ホ明年度ノ豫算ニ於キマシテハ、控訴院ノ部長判事ガ管内ノ各區裁判所ニ出張致シマシテ、既裁事件即チ既ニ判決ガ終リマシテ確定シテシマツテ居リマスル事

件ニ付キマシテ、實際ノ記録ヲ調査シテ、サウシテ其ノ控訴院部長ガ區裁判所ノ判事ト合同研究ヲシテ裁判事務ノ指導モヤツナ行ク、色々ノ方法ヲ考ヘマシテ、第一線ノ判事ノ素質ノ向上ヲ司法部トシテハ圖リツ、アルノデゴザイマス、ドウカ此ノ點御諒承ヲ賜ハリタイト存ジマス

○信正委員 私人質問ハ終リマシタ

○金井委員 菊地君

○菊地委員 委員長ニ御伺ヒシマスガ、司法大臣ハ御病氣ト聞キマスガ、今日明日ニ出ラレル見込ハナイノデスカ

○金井委員 御病氣ノヤウデ、明日ハ出ラレルダラウト思フケレドモ、マダハツキリシナイト云フ御話デアリマス、一寸御尋ネシマスガ、アナタハ付託セラレマシタ法律案ニ付テ司法大臣ニ質問セラレルノデスカ、ソレトモ其ノ以外ノコトニ付テデスカ

○菊地委員 關聯ヲ持ツテ居ルノデスカ、司法大臣ガ御病氣ナラバ強ヒテ御出席ガナクテモ宜シイノデス、ソレデハ刑政局長ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、此ノ皇國ノ興廢ヲ決スベキ戰ヒニ對シマシテ、全國民ガ一體トナツテ戰ツテ居ル、又國內ノ態勢モ國民全部戰鬪配置ニ就イテ居ル、形ハ立派ニ整ツテ居ルガ、實際ノ上デハマダノ徹底シテ居ラス所ガアル、例ヘバ徵用工ナンカガ十分ナ成績ヲ擧ゲテ居ナイ、斯ウ云フ際ニ、且過テヲ犯シテ刑務所ニ收容サレタ者ガ、此ノ戰局ノ危急ニ際シテ起テ上ツテ、努力部面ニ於テ大キナ貢獻ヲシツ、アルト云フコトヲ我々ハ仄カニ聞イテ居ルノデアリマス、併シナガラドナ部面ニ受持ツテ、ドナ御奉公ヲサレタカト云フコトノ詳細ノ事情ハ分ツテ居リマセヌ、此ノ際私ハ

刑政局長カラ其ノ全貌ヲ先ヅ御伺ヒシタイト思ヒマス

○正木政府委員 御答ヘ致シマス、受刑者ガ只今御示シノ通りニ全力ヲ擧ゲテ今日軍需作業ニ從事シテ居リマスコトハ事實デゴザイマス、唯遺憾ナコトニハ殆ド軍機ニ關シテ居リマスノデ、數字ノ問題ハ此處デ申上ゲル譯ニ參リマセヌガ、數字ヲ離レマシテ今日ノ受刑者ガ働イテ居リマスル狀況ヲ申上ゲテ見ヨウト思ヒマス、今日受刑者ノ殆ド九割程度ノモノハ軍需作業ニ從事シテ居リマス、アトノ一割程度ノモノハ病氣トカ或ハ老衰トカ殆ド作業ニ堪ヘナイ者デアリマス、アトノ九割ハモウ殆ド半病人程度ノモノデモ起用致シマシテ軍需作業ニ就ケテ居ル、サウシテ其ノ九割ノ中ノ約半數ガ構外作業、詰リ刑務所カラ外ニ出マシテ仕事ヲシテ居リマス、アトノ半分ガ刑務所ノ中デ或ハ飛行機トカ或ハ色々兵器トカノ製作ニ從事シテ居リマス、構外作業ニ於キマシテハ大體ニ於テ之ヲ三、四種ニ分ツコトガ出來マスガ、第一番ニ大キナ力ニナツテ居リマスノハ、造船面ニ從事シテ居ルコトデアリマス、此ノ九割ノ中ノ半數ノ其ノ半數ガ造船ニ從事シテ居ルト御覽下サレバ大體當ツテ居ルト思ヒマス、其ノ他「ボイラー」デアリマストカ、或ハ製鍊事業デアリマストカ、或ハ其ノ他機動性ヲ以テマシテ入夫ノ足ラナイ時ニハ馳セ付ケテ荷役ノ務メヲ致シマストカ、或ハ又耐火煉瓦ガ足リナイトナリマスト、耐久煉瓦ノ事業ニ充テマストカ、或ハ石炭ガ足ラナクナリマスト石炭掘リニ挺身隊ヲ拵ヘテ行クト云フ風ニ仕事ヲヤツテ居ルノデアリマス、又其ノアトノ半

分ニナリマス、是ハ軍ノ色々ナ基地、或ハ工廠其ノ他ノ施設物ノ地均シデアルトカ、建設デアルトカ云フヤウナ方面ニ全部ノラ使ツテ居リマス、構外作業ニ出テ居リマス者ハ非常ニ緊張シテ居リマス關係上、病人ナドモ殆ドアリマセヌ、現地ニ行ツテ見マス、或ハ不幸ニシテ外傷ナドヲ受ケタ者ガ多少アル位デアリマシテ、モウ緊張其ノ極ニ達シテ仕事ヲシテ居ルヤウナ譯デアリマス、刑務所ノ内部ニ於ケル仕事ハ、只今申上ゲマシタヤウニ飛行機其ノ他重要ナル軍需作業ヲ營ンデ居リマスノデ、是等ノ點ヲ綜合シテ御覽下サレバ、大體今日ノ刑務作業ト云フモノハ軍需作業ニ一元化サレタト御諒承願ツテ差支ヘナイカト思ツテ居リマス

○菊地委員 受刑者ガ非常ナル緊張ヲ以テ軍需作業ニ熱心ニ働イテ居ルト云フコトヲ聞キマシテ私共ハ非常ニ心強ク感ズルノデアリマス、一旦過テヲ犯シテ刑務所ニ入ルト云フコトハ、其ノ個人ノ過失デハアリマスルケレドモ、ソレト同時ニ又其ノ周圍、社會ト云フモノモ多少ノ責任ヲ負ハナケレバナラヌモノト信ジテ疑ヒマセヌ、サウ云フ方々ガ身刑務所ニ在リナガラ御奉公ノ誠ヲ盡シテ居ル、而モ非常ナ成績ヲ擧ゲテ居ルト云フコトハ國家ノ爲ニ喜ブベキコトデアルト同時ニ、又我々社會人トシテ此ノ人達ノ奉公心ニ對シテ敬意ヲ表シナケレバナラナイト思フノデアリマス、唯私ノ見ル所ハ、此ノ人達ノ御奉公ガ上カラノ強制ニ依ツテダケ行ハレテ居ルノカ、ソレトモ又彼等ガ前非ヲ後悔シテ、此ノ興廢ノ關頭ニ立ツタ危急ナル狀態ヲ深ク認識シテ、純然タル日本人デアルトノ心カラ協力シテ居ルノカドウカト云フ點ニ付

テ多少ノ疑ヒヲ持ツノデアリマス、此ノ點ニ關スル様子ヲ知りタイト思フノデアリマス

○正木政府委員 率直ニ申上ゲマスルガ、刑務所ハ長イ間御承知ノ通りニ戒護權ト云フモノヲ持ツテ居リマシタノデ、或ハ捕縛テ縛リマシタリ、外役ニシマス時ハ捕縛テ縛ツテ出ストカ、或ハ色々ナ權力ニ依ツテ使役シテ居ツタデアリマス、併シ最近ト申シマスヨリモコ、數年來ハ、特ニ今日ノ軍需作業ニ彼等ノ全靈ヲ傾ケサス必要ガアリマスノデ、司法當局ト致シマシテハ特ニ戒護權或ハ其ノ他ノ權力ト云フモノノ指導方針ヲ止メマシテ、全ク刑務所長或ハ看守長、看守ニ至リマスマデ、恩愛ノ情ニ依ツテ彼等ヲ指導誘掖シテ行カウト云フ方針ヲ確立致シマシテ、現ニ構外作業ナドニ出テ居リマス數萬ノ受刑者ニ對シマシテハ、刑務所長以下職員ガ現地ニ一緒ニ參リマシテ、ソレト同時ニ又受刑者ガ妻子ト分レテ居リマスト同ジヤウニ職員モ妻子ト分レテ、寢食ヲ共ニシ、ソシテ相携ヘテ造船、造船其ノ他ノ軍需作業ニ從事シテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、今日萬一ノコトガアリマシタナラバ、職員ガ強要スルデモナク、又受刑者ガ願フデモナクシテ、相共ニ起テ上ツテ皇國ノ爲ニ更ニ懸命ニ挺身ヲスル狀況ニマデ立至ツテ居ルノデアリマスルガ、是モ全ク受刑者ト職員ノ心ト心ノ結びキデアルト云フコトダケ私ノ確信ヲ以テ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○菊地委員 司法當局ガ恩愛ノ情ヲ以テ是等ノ受刑者ヲ誘掖シ、軍需作業ニ挺身サセル態度ハ極メテ適切デアルト思ヒマス、私ハ其ノ上ニ此ノ受刑者ニ對シテ深イ時局ノ認識ヲ與ヘル必要ガ

アルト思ヒマス、單ニ恩愛ノ情ダケデ
 勵カセルダケハ足ラナイ、モツト進
 シテ深イ時局ノ認識ヲ與ヘテ、日本人
 タル者ガ何ヲナスベキカト云フコトヲ
 ハツキリ認識シタ上ニ勵カセルコトガ
 必要ダト思フノデアリマス、新聞ヲ讀
 ムコトガ恐ラクハ出來ヌマシ、又
 聽クコトモ足りナイ生活ヲシテ居ル是
 等ノ人達ニ對シマシテ、色々ナ方面
 カラ正シイ時局ノ認識ヲ與ヘ、此ノ戰
 局危急ノ場合ニ、何ヲナスベキカト云
 フコトヲ徹底的ニ彼等ニ心カラ湧キ立
 タセテ仕事ヲサセル、俺ハ刑務所デ命
 令ニ依ツテ動クダト云フ形ヲ跳ネ除
 ケテ、皇國ノ爲ニ働クノダト云フ感
 ヲ與ヘテ戴キタイト云フコトヲ特ニ希
 望致シテ置キマス、尙ホ彼等ヲ勸戒
 シ、懲善改過ノ實ヲ擧ゲルニハ最モ好
 イ機會ダト思フノデアリマス、此ノ受
 刑者達ガ服役シテ立派ナ日本人トナラ
 ナケレバナラヌト云フコトハ、時局ノ
 點カヲ見テ最モ好機會ト思ヒマスノ
 デ、一段ノ御努力ヲ御願ヒシタイト思
 ヒマス、尙ホ是等ノ優秀ナル成績ヲ擧
 ゲツ、アル所ノ人達ニ對シテドウ云フ
 信賞必罰ノ方法ヲ考ヘテ居ラル、カ、
 此ノ點ヲ一ツ御伺ヒシタイノデアリマ
 ス

○正本政府委員 只今御示シノアリマ
 シタヤウニ、受刑者ヲ唯單ニ恩愛ノ情
 ノミデ引張ツテ居ルノデハゴザイマセ
 ヌデ、斯ク申シマスル私ヲ初メト致シ
 マシテ、刑政當局ノ全員ヲ擧ゲテ現場
 ニ就キマシテ、サウシテ時局ヲ出來ル
 ダケ認識サシテ居ルノデアリマス、又
 皆サンノ御同情ノアリマスル通り、
 陸海軍當局、或ハ會社當局ナドニ至リ
 マシテモ、受刑者ノ懸命ナル狀況ニ十
 分認識ヲ持タレマシタル結果、或ハ海

軍ノ當該將校デアリマストカ、或ハ陸
 軍ノ關係官デアリマストカ、軍需官デ
 アリマストカ云フ方々ガ、常ニ現場ニ
 オイデニナリマシテ、改過懲善ニ萬全
 ノ御協力ヲ願ツテ居ルヤウナ譯デアリ
 マス、又彼等ガ斯様ニ全力ヲ擧ゲテ軍
 需作業ニ從事シテ居リマスルノニ對シ
 テ、行刑當局ト致シマシテハ、出來ル
 ナラバ外部ニ於ケルヤウナ、或ハ賃金
 デアリマストカ、或ハ物資デアリマス
 トカ云フヤウナ面ニ於キマシテモ、出
 來ルダケノ賞與ヲ與ヘテヤリタイノデ
 アリマスケレドモ、何分ニモ法規ニ繫ガ
 レテ居リマシテ、ソコガ即チ刑罰デア
 リマスノデ、外部ノ人ト同ジヤウナ譯
 ニハ參ラナイノデアリマスガ、何ト申
 シマシテモ受刑者ノ信賞必罰ノ申デ、
 賞ノ最大ナルモノハ自由ニ返シテヤル
 コトデアアルノデアリマス、ソコデ今日
 刑法ノ條文ニハ有期ノ自由刑ニナリマ
 スト、刑期ノ三分ノ一ヲ經過シタ者ニ
 對シマシテハ假釋放ヲスルコトガ出來
 ルト云フヤウニナツテ居リマスルノ
 デ、出來ルダケ三分ノ一デ假出獄ヲシ
 テヤルヤウニ制度ヲ改正致シマシタ、
 今日デハ或ハ造船奉公隊デアリマス
 カ、或ハ造船奉公隊ト云フヤウナ制度
 マデ設ケマシテ、サウシテ成績ノ非常
 ニ優秀ナ者ハ三分ノ一ニナレバ出來ル
 ダケ早く假釋放ニシテヤリマシテ、引
 續キ其ノ業務ニ從事スルヤウナ方策ヲ
 行ツテ居ルノデアリマスガ、何分ニモ
 非常ニ能ク働クノデアリマスケレド
 モ、從來ノ素行ナリ環境ナリニ依リマ
 シテ、今日マデ私共ノ考ヘテ居リマス
 ヤウニ皆ガ皆マデ、三分ノ一ニナレバ
 直グニ假釋放ニナルト云フヤウナ程度
 ノ者ハ極メテ少イノデゴザイマスガ、
 併シナガラ此ノ假釋放ノ運營ヲ非常ニ

強化致シマシタル結果、今日ニ於キマシ
 テハ、昭和十六年ニ比ベマスト、丁度
 昭和十九年ニ於キマシテ假釋放ノ許可
 人員ガ約倍數ニマデ上ツテ來テ居ルヤ
 ウナ譯デアリマシテ、是ハ賞ノ中ノ
 最モ重大ナル部分デアリマス、其ノ外
 從來ハ作業賞與金ト云フモノヲ一箇月
 ニ最高十圓程度與ヘテ居ツタノデアリ
 マスガ、昨年ハ豫備金ニ依リマシテ、
 其ノ約三倍、丁度二十九圓ニナリマス
 ガ、一箇月最高約三十圓マデ作業賞與
 金ヲ引上ゲマシタ、サウシテ之ヲ彼等
 ノ釋放後ノ生活資金ノ爲ニ蓄積スルヤ
 ウナ途ヲ講ジテアルノデアリマス、尙
 ホ今日ハ非常ニ軍需作業ニ従業シテ居
 リマスノデ、或ハ「ラジオ」ヲ設置致シ
 マシテ、時局ノ認識ヲ深カメシムルト
 カ、或、時ニ依リマス「ラジオ」ニ依リ
 マシテノ慰安デアリマストカ云フヤウ
 ナコトマデ考ヘテ、一面ニハ強力ナル
 訓練ヲスルト同時ニ、他面ニ於キマシ
 テハ彼等ノ生活面ヲ非常ニ寛大ニ扱ヒ
 得ルヤウニ處置シテ居ルノデアリマス

○菊地委員 私ハ假出獄ノ良イ制度ガ
 從來餘リ活用サレナカッタコトヲ遺憾
 トシテ居ツタノデアリマスガ、今才聽キ
 致シマス、之ヲ大イニ活用サレテ居ル
 コトヲ聽キマシテ、甚ダ心強ク感ズル
 ノデアリマス、是ト同時ニ思出サレル
 ハ、是等ノ受刑者ガ假釋放ヲ受ケテ社
 會ヘ出テ來テ、自由ナル立場ニ於テ御
 奉公ヲ申上ゲル、ダガ何年經ツテモ前
 科ト云フモノガ附纏ツテ其ノ行動ヲ掣
 肘スル、其ノ精神ヲ拘束スル、斯ウ云
 フコトハ何トカシテ此ノ前科ト云フ羈
 絆カラ脱セシムルコトガ私ハ大切デハ
 ナイカト思フ、特ニ皇國ノ興廢ニ係ル
 ヤウナ大戦争ニ協力シタ是等ノ受刑
 者、而モ立派ナ日本人ニ立還ツタ是等

ノ受刑者ヲ、何年カ後ニハ何等ノ拘束
 ヲ受ケナイ光明アル自由ナル世界ニ住
 マハセルト云フコトガ必要ダト考ヘル
 ノデアリマス、斯ウ云フ意味合ニ於テ
 從來モ前科抹消ノ問題ガ論議サレテ居
 リマシタガ、其ノ後此ノ問題ニ付テハ
 餘リ聽カヌノデアリマスケレドモ、今
 日司法當局ハ之ニ對シテドウ云フ御考
 へヲ持ツテ居ラレルカ、此ノ機會ニ御
 伺ヒシタイノデアリマス

○船津政府委員 刑ノ消滅ノ問題ハ、
 今マデモ度々議會ニ於ケル問題トナツ
 テ居ルノデゴザイマスガ、御承知ノヤ
 ウニ刑ノ消滅ハ、何分ニモ恩赦大權ト
 ノ關係ガゴザイマスノデ、恩赦大權ノ
 範圍ノ問題トシテ之ヲ考ヘマスコトハ
 格別、立法問題トシテ之ヲドウスルカ
 ト云フコトハ御答ヘ致シ兼ヘル次第デ
 ゴザイマス

○菊地委員 是ハ政務次官ニ才聽キシ
 タイト思ヒマス、先程申上ゲタヤウニ
 一億ガ戦争一本ニ集結シテ皆戦争配置
 ニ就イテ居ルノダガ、其ノ中デマダ何
 等ノ戦力態勢ニナラナイ昔ノ儘ノ者ガ
 存在シテ居ル、司法畑ヲ見マスト辯護
 士ガサウデアアル、昔ノ自由主義態勢其
 ノ儘デアアル、一寸モ變ツテ居ラヌ、ソコ
 デ辯護士側ハ此ノ時局ヲ深ク認識シテ
 或ハ辯護士公會ヲ作り、或ハ辯護士
 勤報隊ヲ作ツテ、各自各様ニ御奉公ヲ
 申上ゲテ居ル、併シナガラ之ニ對スル
 受入體制例、例ヘバ縣廳トカ市役所ト
 カ云フ所ハ各自各個ニヤツテ居ル、我
 我ノ所屬致シマス所ノ仙臺辯護士會カ
 ラ言フト、農村ヘ行ツテ勞働奉仕ヲヤ
 ヲツテ居ル、或ハ鐵道ノ小運搬ノ輸送ニ
 參加シテ居ル、大體ニテ勞力ノ奉仕
 ヲシテ居ル、其ノ爲ニ年寄ツタ人方ハ
 身體ヲ悪クシテ居ルヤウナ状態デア

ル、私ハ是ハモツト別ノ方面、即チ長
 イ間社會ノ實情ヲ知り其ノ知識經驗等
 ヲ豐富ニ持ツテ居ル辯護士ノ總テノ人
 達ヲ活用スル方法ガアルンデヤナイ
 カ、此ノ點ニ對シテ從來司法當局ハ何
 等ノコトモ考ヘテ居ラナイノヲ私ハ
 頗ル遺憾ト思フノデアリマスガ、戦争
 ガココマデ來レバ一億一本ニ集結シテ
 戰爭目的ニ協力シナケレバナラヌ時期
 ニ際會シテ居ルノデアリマス、而モ辯
 護士ハ時局ヲ反映シテ仕事ガ或ハ半
 減、三分ノ一減ヲシテ居ル、又ニ審判
 ニナツタ爲ニ此ノ點カラモ仕事ガ無ク
 ナツテ居ル、或ハ從來一人ノ被告ニ何
 十人ノ辯護人デモ附スルコトガ出來タ
 制度ガ改メラレテ唯二人シカ附ケラレ
 スト云フ状態デアツテ、仕事ノ方面カ
 ラ行キマス、非常ニ縮少サレテ居
 ル、而モ奉公ノ途ハ今言ツタ勞働奉仕
 ノヤウナ部分ダケガ殘サレテ居テ、長
 イ間ニ得タ所ノ知識ト經驗トガ活用サ
 レナイ、所謂總動員ト云フノハ物的ノ
 力ト精神的ノ力ト兩方ヲ出サナケレバ
 ナラヌ、知識アル者ハ知識ヲ以テ協力
 ヲスル、腕力アル者ハ腕力ヲ以テ協力
 ヲスル、金力アル者ハ金力ヲ以テ御奉
 公申上ゲルト云フノガ私ハ戰時體制ダ
 ト思ツテ居ル、所ガ知識ト經驗トヲ豐
 富ニ持ツテ居ル此ノ人達ガ、所謂專門
 デナイ勞力ノ方面ダケガ殘サレテ居ル
 譯デアリマスガ、私ハ司法當局ガ此ノ
 全國數千人ノ辯護人ガ御奉公申上ゲタ
 イ念慮ニ驅ラレテ居ル此ノ際ニ於テ、
 何トカ適切ナル方法ヲ講セラレルコト
 ヲ信ジテ疑ヒマセヌ、此ノ點ニ關スル
 司法當局ノ御所見ヲ御伺ヒシタイノデ
 アリマス

○中務政府委員 時局重大ナ折柄、在
 野法曹タル辯護士ガ國家ノ爲ニ奮起ス

ルコトニ付テ、何等カノ方策ヲ講ズル
必要ハナイカト云フ。質問デアリマス
ガ、御趣旨ニ付キマシテハ、洵ニ御同
感デゴザイマス、唯併シナガラ辯護士
ノ地位ニ付キマシテハ、唯其ノ職域ニ
於テノ司法省監督ノ立場ニアルト云
フ。ケナノデアリマシテ、司法省自ラ
進シテ是等ノ人ヲ指導シ、是等ノ人ニ
指圖スル譯ニハ參ラヌ譯ナノデアリマ
ス、況ヤ在野法曹ノ辯護士諸君ハ、其
ノ地位カラ見マシテモ、知識経験カラ
見マシテモ、正ニ國民ノ最上層、謂ハ
バ指導的立場ニアル諸君ト信ジテ居
ルノデアリマス、隨ヒマシテ、此ノ時
局重大ノ折柄、在野法曹トシテナサル
ベキコトニ付キマシテハ、ソレハ其
ノ人々ニ依リマシテ、所謂適材適所、
ナスベキコト多ク異ナルモノガゴザリ
マセウケレドモ、在野法曹自ラガ起テ
上ツテ然ルベキ方面ニ御盡力ニ相成ル
ト云フコトガ、先決ノ問題デアラウト
存ズルノデゴザイマス、而シテ其ノ氣
運ガ盛上リ、其ノ實行ヲナサラントセ
ラレマスルニ當リマシテハ、司法當局
ト致シテハ、出來得ル限りノ御協力御
支授ヲ致スコトニ付キマシテハ、萬全
ノ方策ヲ講ジテ參リタイト存ジテ居ル
次第デアリマス

○竊地委員 司法當局ハ、辯護士ニ對
シテハ監督權ノミヲ持ツテ居ルノデ、
之ニ對シテ指導誘導スルコトハ困難ナ
ヤウナ御考ヘデアリマスケレドモ、今
日ハサウ云ツタ思惟觀念ヲ打破シテ、
凡ニルモノヲ戰力一本ニ動員サセル時
期デアリマシテ、從來ノ行掛リトカ、
或ハ強ク言ヘバ法規ノ末節トカ、サウ
云フコトニ拘泥スル時期デハナイト思
フノデアリマス、私ハ司法當局ガ此ノ
際敢然起ツテ辯護士界ト進シテ提携ス
ル、監督權ノ範圍ヲ逸脱スルカドウカ
ト云フコトヲ考ヘナイデ、進シテ司法
當局ト協力シテ居ル辯護士ト手ヲ繋イ
デ、サウシテ戰力ニ貢獻スルヤウナ方
法ヲ積極的ニ講ズベキダト思ヒマス
ガ、今ノヤウナ御説デハ、退嬰主義デ
アル、今仰シヤウタヤウニ知識ノ經驗
ハ尊重スル、指導階級ニ屬スルノダト
云フ御考ヘヲ持ツテ居ルナラバ、此ノ指
導階級ト相談シ合ツテ、所謂戰力ヘ持
ツテ行クト云フ御考ヘヲ、私ハ積極的
ニセラレコトヲ希望致シテ置キマス

最後ニ今一ツ御聽キシタイノハ、從來
ノ區裁判所ノ判事ノ問題デアリマス
ガ、二審制度ニナル場合ニ、當時ノ當
局カラ優秀ナル判事ヲ區裁判所ニ配備
スルト云フ御話ガアツタノデアリマス
ス、所ガ實際ノ様子ヲ見マスト云フ
ト、サウ云フ氣配ガ餘リ見ナイ、依
然トシテ區裁判所ノ判事ハ貧困デアリ
マス、形ハ斯ウ云フ方法ヲ執ツテ居ル、地
方裁判所ノ判事ガ區裁判所判事ヲ兼務
シタ形ヲ執ツテ居ル、隨ヒ區裁判所判事ト
云フモノハ、地方裁判所判事ガ、ズラツト
竝ンデ居テ、非常ニ充實シタ感ジテ居
ヘテ居ル、所ガ實際ニ於テハ、ヤハリ試補
上リノ判事サンガヤツテ居ラレト云
フコトデ、非常ニ實情ニ適ナイ裁判
ガ行ハレテ居ルコトヲ私共ハ見ルノデ
アリマス、昔ノヤウナ二審制度ナラ
バ、區裁判所ノ判事ガ假ニ巧クナクテ
モ、第二審ノ地方裁判所ガヤル、斯ウ
云フノデ適切な裁判ガ出來タノデアリ
マスケレドモ、今日ハ大部分ノ裁判ト
云フモノハ區裁判所で行ハレテ、此處
デ適切な裁判ヲシテ貰ハナイト云フ
ト後ハ上告審ダケ殘ツテ居ルト云フ狀
態デアアル、非常ニ重大ナル區裁判所ニ
於テ、有識ナル判事ニ乏シイ感ジテ我

我ハ持タザルヲ得ナイノデアリマス、
此ノ點ニ關シテ司法當局ハドウ云フ御
考ヘヲ御持チテアルカ御聽キシタイト
思ヒマス

○中務府委員 御答ヘヲ致シマス、
只今ノ御質問ニ付キマシテハ、先刻信
正委員ヨリ同ジ御質問ガゴザリマシ
テ、詳細人事課長ヨリ御答ヘヲ致シマシ
タ。第ナノデゴザイマスガ、重ネテノ御
質問デゴザイマスカラ私ヨリ御答ヘヲ
致シタイト存ジマス、御趣旨ハ洵ニ御
同感ナノデアリマス、法ハ死物デア
リ、之ヲ活カシマスルモノハ、唯一ニ人
ニアルノデゴザリマシテ、今日法律法
令運用ノ實際カラ見マシテ、第一線デ
アル區裁判所ヨリ、其ノ最モ活潑ナル
勳キヲナサバナラス所ニ相成ツテ居
ルノデアリマス、隨ヒマシテ、其ノ第
一線ニ於ケル裁判ハ、最モ國民ノ生活
ニ直接致スコトデゴザイマスカラ、其ノ
裁判ノ宜シキト否トハ、裁判ノ威信ノ
上ニモ、又國民ヨリ此ノ裁判ガ信頼ヲ
受ケバナラスト云フ大切な問題ノ上
ヨリ致シマシテモ、最モ重要ナル問題
デアルコトハ申サマデモナイノデアリ
マス、隨ヒマシテ既ニ申上ゲマシタ通
リ、第一線ノ判事ニ付キマシテハ、出
來得ル限りノ良キ人ヲ選ンデ、其ノ任
ニ當ラシメルト云フコトニ付テハ努力
ヲ致シツ、アルノデアリマスルガ、未
ダ其ノ徹底致サザルモノ必ズシモノイ
トハ存ジマセ、其ノ點ニ付キマシテ
ハ、特ニ御趣旨ニ適ヒマスヤウニ、方策
ヲ執ツテ參リタイト存ジテ居リマス、何
卒御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○竊地委員 此ノ際老練達識ノ辯
護士ヨリ裁判官ヲ採用スルコトガ、最
モ適切デハナイカト考ヘルノデアリマ
ス、從來モ其ノ途ハ拓カレテ居ルノデ
アリマス、併シナガラ途ハ拓カレテ居
テモ、其ノ途ニ進ムヤウナ方向付ケガ
行ハレテ居ラナイ、先程申シマシタヤ
ウニ、此ノ戰局危急ノ際ニ、數千人ノ
辯護士ガ協力スル爲ニ焦慮シテ居ル狀
態デアリマシテ、其ノ長イ間ノ豐富ナ
ル知識經驗ヲ活カスノハ、司法事務
或ハ裁判事務ガ最モ適切デアアルノデア
リマス、斯ウ云フ時ニ第一審ノ判事、
特ニ區裁判所ノ判事ガ、試補上リ
テ重大ナル裁判ヲ行ツテ居ル、此ノ弊
ヲ除去スルノニハ、相當ニ社會的信用
ヲ得テ深イ理解ト知識ヲ持ツテ居ル辯
護士ガ、進シテ區裁判所ノ判事ナリ地
方裁判所ノ判事ナリトシテ實際ニ當ツ
タ方ガ適切デハナイカト思ハレル點ガ
多イノデアリマス、ソレハ道ハ拓カレ
テ居ルト云フダケノ從來ノ司法當局ノ
消極的方針デハ駄目デアツテ、進ンデ
是等ノ人ト接觸ヲ保チツ、行クトコトガ
必要デハナイカト云フコトヲ私ハ御勸
メシタイノデアリマス、色々ナ點カラ見
マスト、是ハ私ダケノ意見カモ知レマ
セヌガ、司法當局ノ從來ノヤリ方ハ總
テニ付テ消極的デアアル、例ヘバ辯護士
ノ問題ニ付テモ監督權ノ範圍ダケハ辯
護士ノ監督ヲ行フ、其ノ指導ハ彼等ノ
自奮ニ俟ツノダト云フ態度ヲ執ツテ居
ル、ソレデハ百年河清ヲ俟ツヤウナモ
ノデアアル、進ンデ辯護士ヲ動員シ、戰
力化シテ行クトコトガ必要ダト思フノデ
アリマス、此ノ問題モ同ジデアリマ
ス、道ハ拓カレテ居ルコトモ積極的ニ
手ヲ差伸ベナイデドウシテ手ヲ握ルコ
トガ出來マセウカ、一方ガ拱手傍觀シ
テ居ルナラバ他方モ傍觀シテ居ル、進
ンデ手ヲ差伸ベル所ニ握手ガ行ハレル
ト思フノデアリマス、斯ウ云フ意味ニ

於テ、此ノ道ヲ開放シタ儘ニ置カナイ
デ、進シテ此ノ道カラ辯護士ヲ引上ゲ
テ、有能ナル辯護士ヲ此ノ戰力増強ノ
爲ニ、或ハ立派な戰時下ノ裁判ヲ行フ
爲ニ活用サレルコトヲ私ハ希望シテ止
マナイノデアリマスガ、此ノ點ニ對ス
ル當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○中務府委員 實社會ニ長ク活躍セ
ラレ、人生ノ機微ニ通ジラレタ練達堪
能ノ在野法曹ガ司法部内ニ入ラレテ、
或ハ檢事トナリ、或ハ判事トナリ、司
法部ノ爲ニ努力セラレルコトハ最モ司
法部ノ歡迎スル所デゴザイマス、從來
モ在野法曹カラ、或ハ判事或ハ檢事ト
シテ司法部ニ御入り願ヒマシタ方々
ガ多數存シマスルコトハ申上ゲルマデ
モナイ所ナノデアリマス、仰セノ通り
私共モ考ヘテ居ルノデアリマシテ、寧
ロ此ノ際ニコソ功成リ名遂ゲラレタ在
野法曹ノ長老ガ自ら進ンデ司法部内ニ
入ラレテ、サウシテ其ノ長イ間ノ知識
經驗ヲ司法部ノ爲ニ棒ヲラレト云フ
コトガ最モ結構ナコトデアルト信ジマ
ス、唯司法部ノ今日ノ實情ヲ以テ致シ
マスルナラバ、遺憾ナガラ其ノ地位其
ノ待遇甚ダソレニ適ハナイモノガアリ
マスコトハ洵ニ残念ナノデアリマスル
ガ、他ノ委員諸君ノ御質問ニ對シテモ
申上ゲマシタ通り、現在司法部ノ職員
ハ其ノ乏シキニ耐エテ一生懸命國家ノ
爲ニ働イテ居リマスカラ、願ハクバ在
野法曹ノ長老達ガ其ノ一切ノ不満足ナ
ル問題ヲ顧慮セラレズニ、所謂法曹ト
シテノ御奉公ヲ此ノ際ニコソセラレマ
スルナラバ、國家ノ爲メ是程有難イコト
ハナイト思ツテ居リマス、重ネテ申上
ゲマスガ、左様ナ方々ノ司法部ヘ御入
リ下サルコトニ付テハ、司法部ハ雙手
ヲ擧ゲテ歡迎スル所デゴザイマス

第六類第八號 戰時民事特別法中改正法律案外二件委員會會議錄 第四回 昭和二十年二月一日

○菊地委員 今日辯護士ノ長老ノ申リハ、モウ金モ要ラヌ、名譽モ要ラヌ、裁判官ニ極メテ必要ナル權力ニモ屈シナイ、斯ウ云フ方々ガ相當アルト思フノデアリマス、待遇ガドウカト云フヤウナコトヲ願ヒシテ居ル時代デモナケレバ、願ヒセザル人格者ガ在野ニ澤山存在シテ居ルデアリマス、唯問題ハ司法當局ガ手ヲ差伸ベルカ否カデア

要スルニ災害ノ場合ニ總會ノ決議ニ代ル方法ヲ決メテラレタ問題デアリマス、之ニ對シテ一體此ノ決議ガ不法デアリ、適切デナイ場合ニ決議無効ノ或ハ決議取消ノ訴ヲ提起スルコトガ出來ルカドウカト云フ點ヲ先ツ御伺ヒシタイノデアリマス

○齋藤(通)政府委員 御尋ネノ點ハ、是ハ決議ソレ自體ニ代ルモノデハアリマセヌノデ、之ニ對シマシテハ商法ノ規定シテ居リマス決議無効ノ訴ハ起セナイ趣旨テ立案シテゴザイマス、尤モ是ハ株主ノ利害ノ上ニモ、亦會社自體ノ業務運營ノ上ニモ重大ナ影響ガアリマスノデ、之ヲ實行致シマスニ付テハ、豫メ業務ヲ監督スル官廳又ハ裁判所ノ認可ニ代ラシテ居リマスノモ全ク其ノ趣旨デアリマスルシ、若シ此ノ認可ヲ受ケルニ當リマシテ不正ナコトガ——是等ノ取締役、清算人或其ノ際ニ報告書ヲ出スベキ監督役ニ於キマシテ認可ヲ申請セシメル、又監督役ガ意見ノ報告ヲナスニ當リマシテ認可主管廳ニ對シテ不實ノ陳述ヲ致シマシタリ、事實ヲ隱蔽致シマシタ時ハ、三年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ト云フ刑事制裁マデ付シマシテ、只今御指摘ノヤウナ不正ガ行ハレナイヤウニ此ノ法律トシテハ萬全ノ策ヲ講ジテ居ル積リデアリマス、尙ホ只今御指摘ノ第一項ノ後段ニアリマシヤウニ、其ノ後開カレマス最近ノ總會、即チ次回ノ總會ニ於テドシテ總會決議事項ヲ專行シタカト云フコトヲ報告シナケレバイカヌト云フコトヲ居リマスノハ、總會ガソレ等ノ事項ヲ檢討致シマシテ、必要アレバ取締役、清算人ニ其ノ責任ヲ追究スル機會ヲモ與ヘントスル趣旨ニ出デタモノデアリマス、決議取消ノ訴ヘノ如

積極的ナ御勸キヲ願ヒタイ、私共ト同ジ意見ヲ持ツテ居ラレル政務官ハ、私ハ斯ウ云フコトニ全力ヲ盡スコトガ與ヘラレタル職責デアルト信ジテ疑ヒマセヌ、又サウスルコトニ依ツテ從來司法畑ト稱セラレテ他人ノ覬覦ヲ許サナイヤウナ、金城鐵壁ノヤウナ様子ヲ持ツタ司法官ニ清新ノ氣ヲ注入スルコトガ必要ダト思フデアリマス、政務官ノ任務ナント云フモノハ、私ハ斯ウ云フ司法官ニ清新ノ氣ヲ注入スルコトデハナイカト思ヒマス、私ハ此ノ點ニ對シテ我々ノ先輩デアアル政務次官ガ思ヒヲ玆ニ致サレ、御奉公サレシコトヲ切ニ惻願致ス次第デアリマス

キモノハ許シマセヌケレドモ、之ニ代ルダケノ萬全ノ措置ハ出來ル積リデ立案シテアル譯デアリマス

○菊地委員 此ノ四條ノ二ハ總會ノ決議ヲ要スル事項ニ付テハ緊急措置ダト思フノデアリマスガ、總會ノ決議ヲ要スル事項、其ノ總會ノ決議ト云フモノハ決議取消或ハ決議無効ノ訴ヘテ起スコトガ出來ルニモ拘ラズ、臨時措置ノ方法トシテ災害ノ場合ニ變則ニ行ハルモノデアアル、而モ取締役又ハ其ノ他ノ清算人ノ一方ノ陳述ヲノミ聽イテ決定スル、斯ウ云フ變則ノモノニ對シテハ之ヲ救済スル方法ガ別ニナケレバナラナイ、變則的ナ決議ノ無効或ハ取消ノ訴ヘハ出來ルニ拘ラズ、變則デアラ

尙ホ一點最後ニ御聽キシタイノハ、會社等臨時組置法中改正法律案ノ第四條ノ二デアリマス、是ハ三條ノ二ヲ受ケテ「戰爭ニ起因スル災害其ノ他勸令ヲ以テ定ムル災害ニ因リ株主總會ノ招集スルコト著シク困難ト爲リタル株式會社ニ在リテハ總會ノ決議ヲ要スル事項ハ會社ノ業務若ハ清算ヲ監督スル官廳又ハ裁判所ノ認可ヲ得テ取締役又ハ清算人ノヲ決スルコトヲ得」トデアリマス、

○齋藤(通)政府委員 御尋ネノ點ハ、是ハ決議ソレ自體ニ代ルモノデハアリマセヌノデ、之ニ對シマシテハ商法ノ規定シテ居リマス決議無効ノ訴ハ起セナイ趣旨テ立案シテゴザイマス、尤モ是ハ株主ノ利害ノ上ニモ、亦會社自體ノ業務運營ノ上ニモ重大ナ影響ガアリマスノデ、之ヲ實行致シマスニ付テハ、豫メ業務ヲ監督スル官廳又ハ裁判所ノ認可ニ代ラシテ居リマスノモ全ク其ノ趣旨デアリマスルシ、若シ此ノ認可ヲ受ケルニ當リマシテ不正ナコトガ——是等ノ取締役、清算人或其ノ際ニ報告書ヲ出スベキ監督役ニ於キマシテ認可ヲ申請セシメル、又監督役ガ意見ノ報告ヲナスニ當リマシテ認可主管廳ニ對シテ不實ノ陳述ヲ致シマシタリ、事實ヲ隱蔽致シマシタ時ハ、三年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ト云フ刑事制裁マデ付シマシテ、只今御指摘ノヤウナ不正ガ行ハレナイヤウニ此ノ法律トシテハ萬全ノ策ヲ講ジテ居

○齋藤(通)政府委員 御説ノ通り、例ヘバ大空襲ノ後デドウシテモ總會ヲ開クコトガ出來ナイト云フヤウナ特段ノ場合ニ於テノミ認メタ緊急ノ手續デアリマスガ、サウ云フ緊急ノ際ニモ尙ホ會社ノ業務ヲ運營セシメマススコトガ、其ノ機能ヲ止メマセヌコトガ、國家的立場カラ必要デアアル場合ニ已ムヲ得ズ認メヨウト云フデアリマスノデ、御心配ノヤウナ取消ノ訴ヘテ要スルカモ知レヌト云フヤウナ場合ニハ、事前ニ認可主管廳ガ認可ヲスルニ當ツテ十分ニ之ヲ審査スルコトガ出來ルト云

フ見地カラ、其ノ後ニ更ニ又是ガ取消サレルカモ知レヌト云フ不安定ナ状態ニ於テ非常事態下ノ會社ノ機能ヲ運營セシムルコトハ適當ナイト云フ見解ニ出タモノデアリマスガ、其ノ點御諒承ヲ願ヒタイト思フデアリマス、取消ノ訴ヘテ起サレルカモ知レヌト云フヤウナコトデアリマス、何時マデモサウ云フ不安ナ状態ガ續イタ儘會社ノ業務運營ガナサレテ行クト云フコトハ却テ非常事態下ニ於テハ相應シクナイノデハナイカト云フ見解ノ下ニ出デタモノデアリマス

○山本委員 山本君 諸君ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタガ、既ニ二、三ノ委員諸君カラ御質問ノアツタ問題テ政府ノ御答辯ニ満足致シ兼ねル問題デアリマスルノデ、一點ダケ重ネテ質問致シタイト思フデアリマス、ソレハ保障ノ問題デアリマシテ、委員諸君ガ御質問ノ趣旨ハ政府ノ方デモ御理解ダト思ヒマスルガ、訴訟法上ノ根據デ以テ保障ヲ許サナイト云フ場合ハ問題ハナイ、證據埋滅、逃亡等ノ危険ガアル爲ニ保障ヲ許サナイ、斯ウ云フ案件ニ付テハ質問シテ居ナイノデアリマス、現ニ上訴ノ取下、或ハ上訴權ノ拋棄、之ヲ條件トシテ保障ヲ許シテ居ル例ガ澤山アリマス、是カラ考ヘマシテモ、裁判所ガ保障ヲ許サナイノハ訴訟法上ノ理由デ以テ許サナイノミナラズ、上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイト云フコトガ實際ニ於テ現ハレテ居ル、ソコデ委員諸君ガ御質問ニナツタ譯デアリマスガ、何故裁判所ガ上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイノデアラウ

○山本委員 山本君 諸君ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタガ、既ニ二、三ノ委員諸君カラ御質問ノアツタ問題テ政府ノ御答辯ニ満足致シ兼ねル問題デアリマスルノデ、一點ダケ重ネテ質問致シタイト思フデアリマス、ソレハ保障ノ問題デアリマシテ、委員諸君ガ御質問ノ趣旨ハ政府ノ方デモ御理解ダト思ヒマスルガ、訴訟法上ノ根據デ以テ保障ヲ許サナイト云フ場合ハ問題ハナイ、證據埋滅、逃亡等ノ危険ガアル爲ニ保障ヲ許サナイ、斯ウ云フ案件ニ付テハ質問シテ居ナイノデアリマス、現ニ上訴ノ取下、或ハ上訴權ノ拋棄、之ヲ條件トシテ保障ヲ許シテ居ル例ガ澤山アリマス、是カラ考ヘマシテモ、裁判所ガ保障ヲ許サナイノハ訴訟法上ノ理由デ以テ許サナイノミナラズ、上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイト云フコトガ實際ニ於テ現ハレテ居ル、ソコデ委員諸君ガ御質問ニナツタ譯デアリマスガ、何故裁判所ガ上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイノデアラウ

○山本委員 山本君 諸君ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタガ、既ニ二、三ノ委員諸君カラ御質問ノアツタ問題テ政府ノ御答辯ニ満足致シ兼ねル問題デアリマスルノデ、一點ダケ重ネテ質問致シタイト思フデアリマス、ソレハ保障ノ問題デアリマシテ、委員諸君ガ御質問ノ趣旨ハ政府ノ方デモ御理解ダト思ヒマスルガ、訴訟法上ノ根據デ以テ保障ヲ許サナイト云フ場合ハ問題ハナイ、證據埋滅、逃亡等ノ危険ガアル爲ニ保障ヲ許サナイ、斯ウ云フ案件ニ付テハ質問シテ居ナイノデアリマス、現ニ上訴ノ取下、或ハ上訴權ノ拋棄、之ヲ條件トシテ保障ヲ許シテ居ル例ガ澤山アリマス、是カラ考ヘマシテモ、裁判所ガ保障ヲ許サナイノハ訴訟法上ノ理由デ以テ許サナイノミナラズ、上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイト云フコトガ實際ニ於テ現ハレテ居ル、ソコデ委員諸君ガ御質問ニナツタ譯デアリマスガ、何故裁判所ガ上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイノデアラウ

○山本委員 山本君 諸君ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタガ、既ニ二、三ノ委員諸君カラ御質問ノアツタ問題テ政府ノ御答辯ニ満足致シ兼ねル問題デアリマスルノデ、一點ダケ重ネテ質問致シタイト思フデアリマス、ソレハ保障ノ問題デアリマシテ、委員諸君ガ御質問ノ趣旨ハ政府ノ方デモ御理解ダト思ヒマスルガ、訴訟法上ノ根據デ以テ保障ヲ許サナイト云フ場合ハ問題ハナイ、證據埋滅、逃亡等ノ危険ガアル爲ニ保障ヲ許サナイ、斯ウ云フ案件ニ付テハ質問シテ居ナイノデアリマス、現ニ上訴ノ取下、或ハ上訴權ノ拋棄、之ヲ條件トシテ保障ヲ許シテ居ル例ガ澤山アリマス、是カラ考ヘマシテモ、裁判所ガ保障ヲ許サナイノハ訴訟法上ノ理由デ以テ許サナイノミナラズ、上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイト云フコトガ實際ニ於テ現ハレテ居ル、ソコデ委員諸君ガ御質問ニナツタ譯デアリマスガ、何故裁判所ガ上訴ニ絡ンデ保障ヲ許サナイノデアラウ

カ、凡ソ二ツノ場合ガ豫想出來ルノデアリマス、一ツハ上訴セラレルト云フト、記録ノ整理ニ相當手數ガ掛ル、所ガ今日ノ裁判所ノ實情ニ於テハ書記ガ手不足ナル、是ガ二ツノ事由デアラウト考ヘラレマス、今一ツハ判事ガ自分ノ判決ニ對シテ批判ヲ加ヘラレルトト回避スル、無批判ニ自分ノ判決ヲ確定ササウ、斯ウ云フ判事ノ心理カラ保釋ヲ許サナイノダラウ、ソレ故ニ上訴權ノ取下、或ハ上訴權ノ拋棄、之ヲ條件トシテ時トシテ保釋ヲ許ス、斯ウ云フコトニ考ヘラレルトデアリマス、斯様ナコトデアリマスレバ折角上訴權ヲ與ヘラレテ居リマシテモ、事實上審判終審ニナツテシマフ、上告審ハ法律ノ上デハ許サレテ居ルガ、事實上許サナイ、若シ上告ヲシテソレヲ維持スルト云フコトニナレバ二月、三月、長イノニナルト四月モ五月モ記録ヲ上訴裁判所ヘ送ツテ貰ヘナイ、保釋ハ許サレナイ、其ノ間未決ノ苦シミヲシナケレバナラス、其ノ苦シミニ堪ヘナイカラ、不本意ニ上訴權ヲ拋棄スル、上訴ヲ取下ゲル、斯ウ云フコトニナリマスト、折角與ヘラレテ居リマス上訴ト云フコトガ、實際上ニ於テハ有名無實ニナツテシマフ、御承知ノ通り今日司法部ハ違法精神ノ昂揚ト云フコトニ付テ盛シニ鼓吹シテ居ラレル、而モ自ラ守ルベキ法規ヲ司法部自身ガ違法シナイト云フ風ナ誇リヲ受ケルト云フコトニナリマスレバ、私ハ司法部ノ威信ノ上カラ申シマシテモ、治安ノ維持ノ上カラ申シマシテモ、憂慮スベキ結果ヲ齎スト思フノデアリマス、ソコデ既ニ

スルトカ云フ風ナ御答辯デアリマスルガ、是ハサウ云フ抽象的ノ御答辯デ以テ我々ガ満足スベキ問題デハナイ、一體ニ對シテドウ云フ對策ヲ御執リニナルカ、政府ノ打ツベキ手ニ付テノ御考慮、具體的ノ方策ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス、ソレ故ニ此ノ問題ヲ私ハ重ネテ質問ヲ致シマス

○船津政府委員 保釋ノ問題ハ、只今仰セノヤウニ本委員會バカリデナク、從來度々問題ニナツテ參ツテ居ルノデアリマス、之ニ付キマシテ一昨日來私ハ自分ノ率直ナ意見モ申上ゲテ居ル積リデアリマスガ、保釋ノ申請ニ對シテ許可ガ少イデハナイカト云フ御意見ニ對シマシテ、昨日江口委員ニモ東京ノ事例ヲ調ベタノガアルカラト云フ御約束ヲシタノデアリマスガ、説明ノ便宜上先ソレソレヲ御答ヘシテ見タイト思ヒマス、昨年ノ正月カラ十月マデノ間ニ東京刑事地方裁判所ノ公判、豫審ヲ通ジテノ保釋ノ申請ノ許可、却下ノ比率ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、公判ニ於キマシテハ、保釋申請ニ對シテ許可ノアツタ率ガ約四割弱デアリマス、隨テ却下ガ六割強ト相成ルノデアリマス、豫審ニ於キマシテハ保釋申請ノ總數ニ對シマシテ、其ノ九割強ハ許可ニ相成ツテ居ルノデアリマス、隨テ却下サレタモノハ一割ニ滿タナイノデアリマス、之ヲ公判、豫審ヲ通ジテ合計致シマス、申請ニ對シテ約七割弱ノモノガ許可セラレ、三割強ノモノガ却下サレテ居ル、斯様ナ比率ニ相成ルノデアリマス、是ハ東京ノ一例デハゴザイマスガ、色々ナ法律上ノ條件ニ適フモノトシテ裁判所ハ許可スルモノデアリマスカラ、中ニハ折角申

請致シテモ却下サレルモノガ生ズルコトハ亦已ムヲ得ナイモノデアラウト考ヘルノデアリマス、併シナガラ昨日モ續、申上ゲマシタヤウニ、此ノ皇國ノ存亡ヲ賭スル危急ノ際ニ、一人デモ、又ソレガ半日デモ一日間デモ、自分ノ職域ヲ離レテ無爲徒食スルト云フコトハアツテハナラナイコトデアリマスカラ、裁判ノ進行中デアリマシテモ、事情ガ許スナラバ之ヲ自由ナ身ニシテ、ソレハノ職域奉公ニ勵マセタイト云フノハ裁判所デモ同考ヘデ居ルコトト考ヘルノデアリマス、併シナガラ實例ノ示ス所ニ依リマス、相當保釋中ニ或ハ大陸ナリ、或ハ南方ノ方ニ逃亡シマシテ、サウシテ軍籍ヲ棄テ置クト云フヤウナ事例ガ頻發致シマシテ、之ヲ軍ニ交渉シテ裁判ヲ取戻スルコト云フヤウナ措置ヲスルトシテモ非常ニ手數ヲ要シマシテ、ソレ等ニ付キマシテ裁判所ガ隨分懲リタ事例ガアルノデアリマス、又一旦出マスト、色々ナ身邊ノ事情モアルト思ヒマスガ、在監中ヨリモ、公判開廷ニ種々支障ヲ來スト云フコトモアリ勝チノコトデアリマシテ、一面時局下訴訟ノ進行ヲ努メテ圖ラナケレバナラスト云フ立場ヲ取リナガラ、左様ニ延期ヲ重ネル、或ハ所在ヲ晦マシテシマフ、或ハ所在ガ分ツテモ軍裁判ノ方ニ籍ガ移ツテシマツテ居ルト云フヤウナコトガアル爲ニ、裁判所モ躊躇スル場合ガ幾多起ツテ來テ居ルモノト考

察シテ居ルノデアリマス、斯様ナ觀點カラシマシテハ、私ハ委員各位ノ御質問ニ對シマシテハ、其ノ趣旨ニ於テ非常ニ同感ニ考ヘルモノガアリマスノデ、何トカシテ出來ルダケ御趣旨ガ通ルヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、隨テ昨日モ江口委員ノ御質問ニ

申上ゲマシタヤウニ、決シテオ座ナリニ唯フワリト受流シテ、考慮スルトカ、研究シマストカ、努力シマストカ云フコトダケデハ私自身ガ満足シナイノデアリマス、隨テ昨日モ申シマシタヤウニ、是ハ在朝在野ガ打ツテ一丸トナツテ此ノ趣旨ノ貫徹ヲ圖ルヤウニ持ツテ行カケレバナラス問題デアリ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、昨日モ江口委員カテノ、辯護士會ナリ或ハ辯護士其ノモノノ性格ヲモット公的ニ立直スベキデハナイカト云フ御質問ニ對シテ、同感ノ意ヲ表シタノデアリマスガ、其ノ保釋ヲシタ場合ニ、公判開廷ニ支障ナカラシムルト云フコトニ付キマシテハ、裁判所モ一段ノ努力ヲ致スベキデアリマスガ、在野法曹ニ於カレテモ、此ノ訴訟ノ進行ト云フモノニ付テ、尙ホ特段ノ御協力ヲ得タナラバ、裁判所モ安心致シマシテ、今マデノヤウニ具體的ノ案件、果シテ逃走等ニ依ツテ訴訟ノ進行ヲ妨ゲラレルカドウカト云フコトハ、ソレハヤツテ見ナイト分ラナイコトデアリマスケレドモ、今マデノ事例ニ聊カ懲リタ形モアツテ、ツイ躊躇スルヤウナ事例モアルノデハナカラウカト思フノデアリマス、併シナガラ或ハ辯護士會ナリ、或ハ當該依頼ヲ受ケテ居ラレル所ノ辯護人ノ所デ、本人ノ身柄ヲ引受ケルトカ、其ノ他色々ナ方法ガアラウカト思ヒマスガ、兎ニ角裁判所ト打ツテ一丸トナツテ、ソレ等ノ今マデノ訴訟ノ進行ニ障礙ヲ與ヘタヤウナ事例ニ付テ、在野法曹ノ方デ積極的ノ御協力ヲ願フナラバ、恐ラク裁判所モ安心シマシテ、モット保釋ノ數ハ殖エ、機宜ニ戦力化スルヤウニ相成ルデアラウ、斯様ニ觀察スルノデアリマス、先程カラ御質問ノヤウナ、面白

カラヌ動機カラ保釋ヲ好マナイト云フヤウナコトナラバ、具體的ノ實例ヲ承知致シマセヌデ、何トモ申上ゲ兼ネマスガ、若シ假ニアルトシテモソレハ稀有ナ例デハナカラウカト思ヒマス、大體ニ於テ裁判所ハ一面訴訟ヲ進行サセタイト云フ強イ希望ヲ持ツテ居リマスノデ、何時デモ呼出シニ應ズルヤウニナリマシタナラバ、色々氣持モ變ツテ參リマシテ、其ノ際ニ於キマシテハ又我々本省ト致シマシテモ、又機宜ノ措置ヲ講ジタイト思ヒマス、唯一片ノ通牒等デ、或ハ大臣ノ訓示等デ斯ウシロト云フヤウナコトハ、裁判ト云フモノノ本質カラシマシテモ言ヒ方ニ餘程慎重ナ考慮ガ要リマスバカリデナク、假ニソレハ適當ニ致シマシテモ、是ハ何カヤハリ具體案ヲ持ツテ臨マナケレバ、一片ノ通牒ヤ口頭ノ訓示等デハ、直チニ面目ヲ一新スルヤウニナラナイノデハナカラウカト云フコトヲ懸念スルノデアリマス、今後ニ於キマシテハ又色々勘案致シマシテ、成ルダケ御趣旨ノ徹底スルヤウニ致シタイト思フノデアリマスガ、私ハ具體案ト致シマシテハ、ヤハリドウシテモ在朝在野ガ打ツテ一丸トナツテ、此ノ問題ヲ解決シテ行クト云フ態度ヲ以テ其ノ方向ニ行クコトガ大切デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○山本委員 只今ノ御答辯ハ結局裁判所ノ保釋ヲ許サナイハ訴訟法上ノ根據ニ依ツテ、即チ證據ノ湮滅、逃亡等ノ危険ガアリヤナシヤ、此ノ觀點カラ保釋ヲ許サナイト云フ、サウ云フ見方カラ只今御答辯ニナツタノデアリマス、サウ云フコトノ爲ニ保釋ヲ許サレナイト云フコトハ、是ハ他ノ委員諸君ニ於テモサウ云フ觀點カラ御質問

カラス動機カラ保釋ヲ好マナイト云フヤウナコトナラバ、具體的ノ實例ヲ承知致シマセヌデ、何トモ申上ゲ兼ネマスガ、若シ假ニアルトシテモソレハ稀有ナ例デハナカラウカト思ヒマス、大體ニ於テ裁判所ハ一面訴訟ヲ進行サセタイト云フ強イ希望ヲ持ツテ居リマスノデ、何時デモ呼出シニ應ズルヤウニナリマシタナラバ、色々氣持モ變ツテ參リマシテ、其ノ際ニ於キマシテハ又我々本省ト致シマシテモ、又機宜ノ措置ヲ講ジタイト思ヒマス、唯一片ノ通牒等デ、或ハ大臣ノ訓示等デ斯ウシロト云フヤウナコトハ、裁判ト云フモノノ本質カラシマシテモ言ヒ方ニ餘程慎重ナ考慮ガ要リマスバカリデナク、假ニソレハ適當ニ致シマシテモ、是ハ何カヤハリ具體案ヲ持ツテ臨マナケレバ、一片ノ通牒ヤ口頭ノ訓示等デハ、直チニ面目ヲ一新スルヤウニナラナイノデハナカラウカト云フコトヲ懸念スルノデアリマス、今後ニ於キマシテハ又色々勘案致シマシテ、成ルダケ御趣旨ノ徹底スルヤウニ致シタイト思フノデアリマスガ、私ハ具體案ト致シマシテハ、ヤハリドウシテモ在朝在野ガ打ツテ一丸トナツテ、此ノ問題ヲ解決シテ行クト云フ態度ヲ以テ其ノ方向ニ行クコトガ大切デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○山本委員 只今ノ御答辯ハ結局裁判所ノ保釋ヲ許サナイハ訴訟法上ノ根據ニ依ツテ、即チ證據ノ湮滅、逃亡等ノ危険ガアリヤナシヤ、此ノ觀點カラ保釋ヲ許サナイト云フ、サウ云フ見方カラ只今御答辯ニナツタノデアリマス、サウ云フコトノ爲ニ保釋ヲ許サレナイト云フコトハ、是ハ他ノ委員諸君ニ於テモサウ云フ觀點カラ御質問

カラス動機カラ保釋ヲ好マナイト云フヤウナコトナラバ、具體的ノ實例ヲ承知致シマセヌデ、何トモ申上ゲ兼ネマスガ、若シ假ニアルトシテモソレハ稀有ナ例デハナカラウカト思ヒマス、大體ニ於テ裁判所ハ一面訴訟ヲ進行サセタイト云フ強イ希望ヲ持ツテ居リマスノデ、何時デモ呼出シニ應ズルヤウニナリマシタナラバ、色々氣持モ變ツテ參リマシテ、其ノ際ニ於キマシテハ又我々本省ト致シマシテモ、又機宜ノ措置ヲ講ジタイト思ヒマス、唯一片ノ通牒等デ、或ハ大臣ノ訓示等デ斯ウシロト云フヤウナコトハ、裁判ト云フモノノ本質カラシマシテモ言ヒ方ニ餘程慎重ナ考慮ガ要リマスバカリデナク、假ニソレハ適當ニ致シマシテモ、是ハ何カヤハリ具體案ヲ持ツテ臨マナケレバ、一片ノ通牒ヤ口頭ノ訓示等デハ、直チニ面目ヲ一新スルヤウニナラナイノデハナカラウカト云フコトヲ懸念スルノデアリマス、今後ニ於キマシテハ又色々勘案致シマシテ、成ルダケ御趣旨ノ徹底スルヤウニ致シタイト思フノデアリマスガ、私ハ具體案ト致シマシテハ、ヤハリドウシテモ在朝在野ガ打ツテ一丸トナツテ、此ノ問題ヲ解決シテ行クト云フ態度ヲ以テ其ノ方向ニ行クコトガ大切デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

ニナツテ居ルノデハナカラウト思ヒマス、裁判所ノ事務ノ都合デ以テ許サナイダラウ、斯ウ云フヤウナ御考ヘカラ出シテ他ノ委員諸君モ御質問ニナツタト思ヒマス、司法省ガ御承知ナイヤウナ只今ノ御答辯デアリマシタガ 上訴權取テ、上訴權放棄、之ヲ條件トシテ保釋ヲ許シテ居ルト云フコトハ澤山アリマス、サウ云フ事例ハ澤山アルノデアリマシテ、斯ウ云フコトヲ御承知ナイトスレバ實例ヲ御調ベ願ヒタイ、何故サウ云フコトガ出來テ來タカト云フコトニ御著眼願ヒタイノデアリマス、私共ノ知ル所ニ依レバ、上訴セラレルト書記ガ記録ノ整理ニ、嚴密ノ整理ヲ要スル、手不足ヲ困ルト云フコトモ聞キマス、ソレカラ判事ニ致シマテモ、上訴セラレテ上訴審ノ審理ヲ煩ハスト云フコトニナレバ、嚴密ナ態度デ以テ判決ニ臨マナケレバナラナイ、斯ウ云フコトカラ自然事務ガ煩雜ニナル、ソコカラ保釋ヲ許サナイノダ、斯ウ云フ風ナ實情ガハツキリト現ハレテ居リマス、サウ云フコトヲ御承知ナイト云フノデアレバ、御調ベニナレバ直グ分リマス、サウ云フコトハドウシテ是正出來ルカ、例ヘバ書記ノ手不足ヲ何トカ工失シテ手不足シナイヤウニスル、或ハ判事ノ數ガ足りナケレバ殖ヤストカ、何カソコニ司法省トシテ打ツベキ手ガアルト思ヒマス、サウ云フ實情ヲ御承知ナイトスルナラバ、恐ラク一昨日來ノ委員諸君ノ御質問ヲ司法省ノ方デハ履違ヘテ居ルデハナイカ、訴訟法ノ觀點カラ保釋ヲ許スベカラザルモノニ許サナイ、是ハ當然デアリマス、之ヲ許スニハ在野法曹ノ協力ヲ要ス、是ハ必要ノコトデアリマセウ、併シナガラサウ云フ問題デナク、裁判所ノ事務ノ爲ニ許

スベキ保釋ヲ許サナイト云フ實情ニ今日ハアルト云フコトニ付テ御考慮ヲ煩ハシタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、御承知ナクバ御調査ノ上デ然ルベキ方策ヲ講ジテ戴キタイト思ヒマス、是ダケ申上ゲマシテ質問ヲ終リマス

○中務府委員 只今ノ問題ニ付キマシテハ當委員會ニ於キマシテモ、多數ノ委員諸君カラ度々承リマシタ所デアリマス、司法省ト致シマシテハ固ヨリ具體的ニ之ヲ承知ヲ致サヌノデアリマスガ、唯サウ云フ問題ノアルト云フコトニ付キマシテハ、正ニ拜承ヲ致シマシタ、隨ヒマシテ斯クノ如キコトナキヤウニ、方法、手段ニ付キマシテハ仰セノ通り出來得ル限リノ努力ヲ重ネタイト存ジテ居リマス

○金壽委員長 此ノ際委員長カラモ一言政府ニ希望ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、御承知ノ通り此ノ委員會ニ於テ一番論議サレマシタノハ、此ノ保釋ノ問題デアリマス、午前中伊藤君カラ大體此ノ保釋ヲ許サナイト云フコトニ付テ、上訴ト交換條件ニヤラレテ居ルト云フコトヲ具體的ニ事實ヲ示シテ説明サレタノデアリマスガ、不幸ニシテ政務次官、船津政府委員ガ御出席ニナツテ居ラレナクテ、其ノ事情ヲ御聽キニナラレナカツタノヲ遺憾ニ思ツテ居リマス、我々ト致シマシテハ幾多各地ノ裁判所ニ於テ此ノ上訴ヲサセナイト云フコトヲ條件トシテ保釋ヲ許シテ居ルト云フヤウナコトデ、色々ナ非難ヲ承ツテ居ルヤウナ譯デ、甚ダ司法部ノ爲ニ遺憾トシテ今日マデ考ヘテ居ル次第デアリマス、法ノ根據ニ基イテ保釋ヲ許サナイト云フナラバ當然デアリマスケレドモ、法ノ根據ニ依ツテハ當然

許スベキモノデアルト云フコトハ、多少裁判官ニ於テモ認識サレツ、アリマス、我々ノ豫斷カモ知レマセヌガ、今申シマシタヤウニ最近ノ二審制度デ事實審ガ唯一審ニナツテ居リマスル爲ニ、上告ヲシタ所ガ見込ガナイ、見込ノナイ裁判ヲ徒ラニ上告ヲシテ引延バスヨリモ、早ク服罪ヲシタ方ガ宜イデハナイカト云フヤウナ、斯ウ云フヤウナ意見モアルト云フコトヲ實ハ承ツテ居ルノデアリマス、ソレデ保釋ヲシナイデ置ケバ當然上告ハシナイ、所ガ保釋ヲ許スト云フト、大抵又上告ヲスル、斯ウ云フヤウナコトニナツテ居ル爲ニ、其ノ上訴權ヲ排斥スルト云フ趣旨カラシテ、保釋ヲ許サナイト云フ例ガ、殆ド全國的ニアルト云フコトヲ、我々平素カラ聞イテ遺憾ニ思ツテ居リマスノデ、ドウカ其ノ點、訓示ナリ、或ハ漏網ナリニ依ツテ、一般的ニ司法部カラシテ、之ヲ各裁判所ニ御示シナルト云フコトハ、決シテ差支ヘナイト思ヒマス、議會ニ於テモ御承知ノ通り、今政府委員ノ方ニ於テモ、保釋ハ出來ルダケ許ス方針デアルト云フコトヲ答辯ニナツテ居リマスルガ、遺憾ナガラ議會ノ此ノ事實ガ、末端ノ現場ノ裁判所ニ反映シナイノデアリマスカラシテ、ドウカ此ノ議會ニ於ケル所ノ空氣ヲ、各裁判所ニ對シテ反映スルヤウナ方法ヲ御執リ下サルコトヲ、私ハ希望致シテ置キタイト思ヒマス

○船津政府委員 保釋ヲ許サナイ具體的ナ事情、又許ストシテモ、サウ云フ交換條件ニ掛ケルト云フヤウナ點、是等ニ付キマシテハ、先程山本委員カラノ御希望モゴザイマシタヤウニ、當局トシマシテモ、出來ルダケ此ノ間ノ事情ヲ調査致マシテ、又當院ニ於キマシ

テ、極メテ熱烈ニ此ノ問題ニ對スル御希望ナリ御意見ノアリマシタコトモ、能ク心ニ留メマシテ、サウシテ今後ノ長官會議ナリ、或ハ實務家ノ會議等、其ノ他ニ於テ此ノ趣旨ヲ能ク徹底シマス爲ニ必要ノ處置ヲ講ジテ行キタイト考ヘテ居リマス

○金壽委員長 次ニ江口君外他ノ委員ト御諮リ致シタイト思ヒマス、江口君ノ質問ニ對シテ留保サレタ政府ノ答辯ガ殘ツテ居リマス、又外ニモ御質疑モアルト思ヒマスガ、此ノ委員會ニ議員カラ提出サレマスル刑法中改正法律案ガ付託セラレルヤウニナツテ居リマスノデ、其ノ時ノ政府ノ答辯ナリ、或ハ殘ツテ居リマス所ノ御質疑ヲ致スト云フコトニシテ、只今政府カラ提案サレ上程致サレテ居リマスル三法案ニ對スル質疑ハ、本日ニ於テ大體終了シテ置キタイト思ヒマスガ、各位ノ御意見ハ如何デゴザイマセウカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕
○金壽委員長 ソレデハ本日ノ質疑ハ是ニテ終了致シマシテ、明日午後一時贊否ヲ決スルコトニ致シタイト思ヒマス、ソレデハ今日ハ是ニテ散會致シマス
午後四時二十五分散會